

ISSN 1 3 4 4 - 2 2 1 X

# 年 報

平成 16 年度

栗東歴史民俗博物館

## もくじ

<u>1. 運営基本方針、重点目標</u>	3
<u>2. 施設の概要</u>	4
(1) 沿革	4
(2) 施設の概要	5
(3) 平成16年度に行ったメンテナンスの記録と課題	8
<u>3. 企画展等開催事業</u>	9
(1) 展示	9
( ) 通常展示「栗東の歴史と民俗」	9
( ) 企画展およびその他の展覧会	10
企画展示	10
その他の展覧会	12
(2) 教育普及活動	12
( ) 展示(常設 企画展示共)に関わるもの	12
展覧会に伴う講演会等	12
( ) 市民学芸員	13
( ) 学校との連携	13
小学校3 4年生対象 博物館教室「昔のくらし」	13
博物館教室「昔のくらし」出前講座	14
勤労体験学習	14
博物館実習	14
( ) 情報の発信	14
刊行物	14
ホームページによる広報活動	15
ポスター チラシ等による広報活動	15
<u>4. 資料の収集と保管、活用</u>	16
(1) 資料の収集	16
( ) 購入資料	16
( ) 受贈資料	16
( ) 受託資料	18
( ) 修復資料	19
( ) 受贈図書	19
(2) 資料の保管	35
( ) 収蔵環境管理	35
( ) 生物被害対策	35
(3) 資料の活用	35
資料貸出	35
特別利用	36
(4) 調査研究	38
<u>5. 組織と管理運営</u>	39
(1) 組織	39
(2) 職員	39
(3) 職員の活動	39
(4) 博物館協議会	41
(5) 決算	42
(6) 入館者数	43

# 1. 運営基本方針および重点目標

## 平成16年度 栗東歴史民俗博物館運営基本方針

### 1. 基本方針

栗東歴史民俗博物館は、地域の優れた歴史的文化遺産を住民の共通遺産として受け継ぎ、次の世代へと伝えていくため、地域にかかわる博物館資料の収集・保存に努め、博物館資料の情報を広く住民に提示することを目的としています。地域文化を物語る資料の掘り起こしを進め、住民一人ひとりの自主的な生涯学習活動を支援し、住民に活用される、開かれた博物館づくりを基本に、歴史を身近に感じられるまちづくりの推進に寄与してまいります。

### 2. 重点目標「市民とともに創る博物館を目指して」

栗東歴史民俗博物館では、地域の歴史と文化を明らかとするため、地域にかかわる博物館資料の収集・保存・調査・研究を進め、その成果を展覧会の開催により紹介をしています。地域に密着した企画展等開催事業をとおして地域への誇りと興味を持つ市民を一人でも多く増やすことを目的として、平成16年度の企画展では、小槻大社の木造男神坐像を中心に近江に伝来する神々の美術や文化を考えます。さらに、財団法人栗東市文化体育振興事業団と共催する企画展では新開西古墳群からの出土品を主として古墳時代の終末について考えます。小地域の歴史と文化を探求するテーマ展では高野をとりあげ、地域資料の再発掘に努めてまいります。

小・中学校との連携・協力をさらに進め、博物館教室「昔のくらし」では学校に赴いて行う出前講座をふやすことにより、子どもたちが地域の資料に親しみ、地域文化の継承を図れるよう努めてまいります。

市民に活用される、開かれた博物館づくりを推進するため、平成15年度から募っております市民学芸員は2年目を迎えます。市民学芸員の育成を核として、市民一人ひとりが博物館の活動に参画できるように支援してまいります。

## 2. 施設の概要

### (1) 沿革

昭和56年9月	栗東町総合計画基本計画に歴史民俗資料館の建設が設定
昭和57年11月 ・59年11月	(財)栗東町文化体育振興事業団より早期建設及び建設促進についての要望書が出され、請願書として採択される
昭和60年3月	自然休養公園構想が策定され、文化教養施設ゾーンに資料館建設が位置づけられる
昭和60年7月	(財)栗東町文化体育振興事業団に「(仮称)栗東町歴史民俗資料館及び図書館建設構想」策定の委託を行う
昭和61年1月	(財)栗東町文化体育振興事業団より提出された「(仮称)栗東町歴史民俗資料館及び図書館建設構想」報告書を町議会に報告
昭和61年4月	社会教育課に歴史民俗資料館開設準備係を設置
昭和61年10月	栗東町歴史民俗資料館建設準備委員委嘱 委員9名
昭和62年4月	歴史民俗資料館準備室設置
昭和62年9月	展示基本設計業務をトータルメディア開発研究所に委託(～63年3月)
昭和62年10月	建築設計・監理業務を富家建築事務所に委託(～平成元年3月)
昭和63年5月	展示実施設計業務をトータルメディア開発研究所に委託(～平成元年3月)
昭和63年5月	用地造成工事始まる
昭和63年7月	(仮称)栗東歴史民俗博物館新築工事着工
平成元年3月	(仮称)栗東歴史民俗博物館新築工事竣工
平成元年7月	展示工事着工 トータルメディア開発研究所(～平成2年8月)
平成2年9月22日	開館記念式典
平成2年9月23日	開館記念講演会「奈良時代の仏教文化 - 渡来と土着 - 」 梅原 猛氏 開館記念展「栗東の宗教文化」開催
平成6年5月	旧中島家住宅一般公開
平成6年8月	博物館法に基づく博物館登録
平成6年9月	町制40周年記念展「近江と馬の文化」開催
平成7年10月	開館5周年記念展「金勝寺 - 良弁説話と二十五別院 - 」開催
平成9年2月	文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として承認される
平成12年10月	開館十周年記念展「鈎の陣とその時代」開催
平成13年10月	市制施行記念展「近江の街道」開催
平成13年10月	市制施行記念展パネル展「栗東市の誕生」開催
平成14年3月	公式ホームページ開設
平成14年11月	文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として再承認される

## (2) 施設の概要

### 【本館】

#### 建築工事の概要

設計・監理	富家建築事務所
設計期間	昭和62年10月～昭和63年5月
施工	建築・機械 村本・笹川組共同企業体
電気	近畿電気工事(株)
敷地面積	7,410.95 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリ - ト造
	基礎 PHC杭、回転ミルク埋め込み工法
規模	地上2階建、塔屋1階
軒高	9.3m 主なスパン / 12m × 7m
最高高	14.3m 階高 / 6.3m (展示室)
天井高	展示室 4.5m・収蔵庫 3m
建築面積	2,040.96 m <sup>2</sup>
延床面積	2,935.00 m <sup>2</sup> 1階 1,900.55 m <sup>2</sup> 2階 987.91 m <sup>2</sup>
面積配分	導入 176.85 m <sup>2</sup> ( 6.0% )
	展示 710.52 m <sup>2</sup> ( 24.2% )
	教育普及 258.41 m <sup>2</sup> ( 8.8% )
	収蔵 873.66 m <sup>2</sup> ( 29.8% )
	調査研究 228.75 m <sup>2</sup> ( 7.8% )
	管理・他 686.81 m <sup>2</sup> ( 23.4% )
	合計 2,935.00 m <sup>2</sup> ( 100.0% )
建ぺい率	29.4% 容積率 42.3%
指定地域地区	第一種住専、住居、市街化調整区域
工期	昭和63年7月～平成元年3月

#### 展示工事概要

設計・施工	ト - タルメディア開発研究所
基本設計	昭和62年9月～昭和63年3月
実施設計	昭和63年5月～平成元年3月
工期及委託	平成元年7月～平成2年8月

#### 設備概要

空調	各系統空調機より単一ダクトと、VAV方式 + ファンコイル方式 特別収蔵庫・収蔵庫1、収蔵庫2、収蔵庫3、第1展示室・第2展示室、研修室、学芸室の各系統毎に空調機設置
	熱源 空気熱源ヒ - トポンプチラ - 冷温水同時取出型 50RTX2基 冷温水切替型 50RTX1基
給排水衛生	給水 栗東市水道直圧方式 給湯 電気温水器、電気湯沸器 排水 汚水、雑排水合流を市下水道へ放流

電	気	受電	6K V 375K V A
		配電	電灯 単相 75K V A 100 / 200V
			動力 3相 300K V A 200V
照	明		展示室・研修室 / 調光器を装備し高演色性、紫外線防止用電球色 蛍光灯を使用、第1展示室では一部白熱灯併用、第2展示室・研修室では展示構成の変化にたいしてライティングダクト使用による白熱灯併用を可能としている。
			展示ロビ - ・収蔵庫 / 紫外線防止用電球色蛍光灯
			その他 / 一般照明
防	災		消火 / 屋内消火栓、消火器
			ハロンガス消火設備 / 各展示室、各収蔵庫
			感知 / 自動火災報知設備
			排煙 / 自然排煙
			防犯 / 機械警備
			中央監視盤設備 設備機器の運転及び監視
昇	降	機	荷物用油圧エレベーター1台 2,000 kg 30M / M I N

主な内部仕上

収	蔵	庫	床 / 鋼製根太組・コンパネ+ブナフローリング
			壁・天井 / ガラリーボルト (特収・収1) 繊維混入ケイ酸カルシウム板 (収2・収3)

館内平面図・面積表

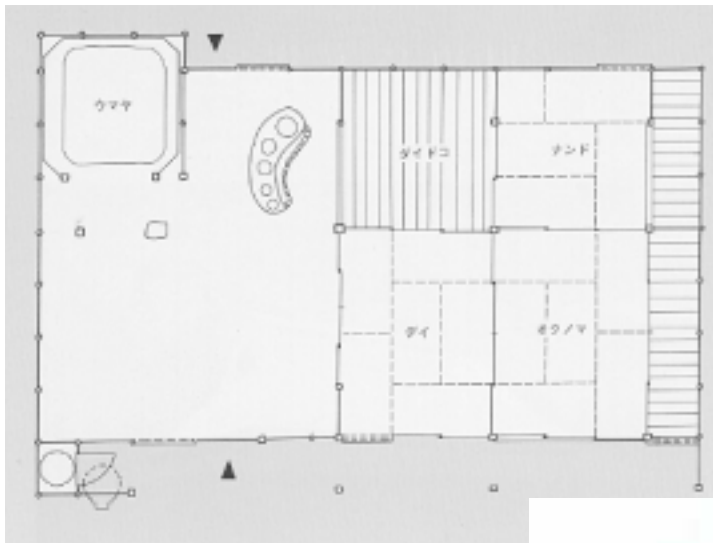


導入部門	風除室	23.1	収蔵部門	収蔵庫 3	127.69	管理部門 ・その他	控室	6.08						
	ロビー・ラウンジ	153.75		収蔵庫前室 1	45.21		洋式便所	5						
展示部門	第1展示室	383.61	調査・研究 部門	収蔵庫前室 2	11.01	管理部門 ・その他	来館者用便所	29.65						
	第2展示室	180.61		学芸室	114.27		掃除用具入	2.2						
	展示ロビー	91.53		調査室	28.32		職員用便所 1	7.97						
教育普及 部門	展示資料室	54.77	管理部門 ・その他	資料室	11.96	管理部門 ・その他	職員用便所 2	2.16						
	研修室	191.8		シャワー室	32.22		倉庫 1	29.92						
収蔵部門	資料倉庫	66.61		管理部門 ・その他	写場		1.25	管理部門 ・その他	倉庫 2	5.87				
	搬入口	39.45	暗室		8.93	管理部門 ・その他	機械室・電気室		129.42					
	荷解室	70.9	管理事務室		44.08		管理部門 ・その他		八ロンポンベ室	13.24				
	一時保管庫	24.5	館調湿		11.84				管理部門 ・その他	消火ポンプ室	10.28			
	修理工作室	60.43	会議室		57.13					管理部門 ・その他	EV	28.48		
	燻蒸室	29.74	受付		10.12						管理部門 ・その他	EV 機械室	27.72	
	特別収蔵庫	134.61	湯沸室		4.67							管理部門 ・その他	廊下	189.09
	収蔵庫 1	97.11	更衣室		11.72								管理部門 ・その他	階段
収蔵庫 2	233.01	印刷室	8.62	管理部門 ・その他	ダクトスペース			8.19						

## 【旧中島家住宅（移築民家）】

### 建築工事の概要

設計・監理	吉田社寺並一般建築事務所
設計期間	平成5年5月14日～平成6年2月28日
施工	建築 (株)北中建設
施行期間	平成5年10月15日～平成6年3月25日
施行	平成6年1月31日～平成6年3月20日
建物構造	木造平屋建て民家 桁行 12.665m 梁間 7.95m (一部 8.68m) 本建：入母屋造り茅葺き (桁行 8.96m・梁間 4.95m) 四面庇付棧瓦葺 建築面積 102.58㎡ 延床面積 91.81㎡
概要	当建物は、幕末から明治初年（推定）に、現栗太郡栗東町大字霊仙寺に創建された農家住宅で、昭和61年2月に解体され、平成5年度に解体材と新補材により博物館敷地内に移築復原した。当民家は創建以来、幾度もの改造及び修理を経ているが調査および史料により創建当初の型式に復元した。なお、建物の維持管理上、附帯工事として給水・排水および電気工事を施工した。平成6年3月25日竣工し、同5月1日より一般公開。



### (3) 平成16年度に行ったメンテナンスの記録と課題

博物館施設、設備の良好な維持管理を図ることにより、展示・収蔵している博物館資料を保存し、後世に伝えていく博物館の基本的な役割を果たすための業務を実施した。館設備へのメンテナンスや博物館資料にたいするくん蒸を行うことにより、収蔵品や展示物を適切な環境下におき、安全に保管していくことができた。

博物館設立以来 16 年が経過し、博物館維持の中核を担う空調設備等が老朽化しているため、中央監視盤や空調制御機器等、修理部品の入手、対応が困難になりつつありますので、順次入れ替え、改修を図って行く必要となっている。

- ・管理機器等維持にかかる部品取替、補修等
- ・博物館施設、設備維持にかかる委託業務
  - 旧中島家住宅管理委託
  - 清掃委託
  - 警備委託
  - 電気蒸気発生器保守点検
  - 消防設備保守点検
  - エレベーター保守点検
  - 中央監視盤保守点検
  - 重量シャッター保守点検
  - 自家用電気工作物設備保安管理
  - 空調設備等保守点検
  - 自動ドア保守点検
  - 空調制御機器保守点検
  - くん蒸等業務（くん蒸庫くん蒸 5 回、館内生息昆虫モニタリング調査 2 回）
  - 植栽管理委託
  - 映像放送機器点検



### 3. 企画展等開催事業

地域の歴史と文化を明らかとし、広く市民に伝えていくため、地域にかかわる展覧会の開催、図録の刊行、展覧会に伴う歴史フォーラムや展示解説会、見学会、体験教室を実施した。さらに研究成果を紀要にまとめ刊行した。

年間をとおして数多い展覧会を開催しており、地域文化の掘り起こし、再評価に大きな役割を果たしているが、展覧会の周知方法についてはさらに工夫が必要となっている。

#### (1) 展示

当館の展示活動は、常設的な通史展示「栗東の歴史と民俗」と、会期を限って行う企画展示に分けられ、おもに第1展示室で通史展示を、第2展示室で企画展示を行っている。

通史展示は実物資料中心の展示とし、資料保護の観点から適宜展示資料の入れ替えを行った。あわせて企画展示の成果を通史展示に還元することで内容の更新を行った。

企画展示は、通史展示ではどうしても網羅的な取り上げ方にならざるを得ない中で、地域とかがわりの深い様々なテーマを順に掘り下げ、地域に密着した緻密な調査活動の地域への還元や、地域の特色を滋賀県、近畿、日本といったより大きな視点の中に位置づけてゆくことをもくろむもので、博物館全体の資料収集活動や調査研究活動と連動している。本年度については、当館寄託資料である重要文化財小槻大社男神像を中心に神への信仰を背景とする造形美術をとりあげた企画展「近江の神道美術」、近年の発掘成果をふまえ財団法人栗東市文化体育振興事業団と共催した企画展「古墳の終焉と葬送儀礼 - 近江の終末期古墳」を中心に、近江の地域性を踏まえたテーマ展「村の掟 - 人びとの自治と暮らし」などを開催した。さらに旧大字単位の小地域の歴史と文化を紹介する小地域展シリーズでは「高野の歴史と文化」を行った。こうした企画展示を通して地域の優れた歴史と文化を見直し、埋もれていた資料の掘り起こしを進めるとともに、あわせて歴史フォーラムや展示解説会、見学会などを行うことで、展示にさらなる厚みを加えることができた。

#### ( ) 通史展示「栗東の歴史と民俗」(第1展示室)

栗東の歴史と文化を、考古、歴史、民俗、美術工芸の各分野から通史的にたどる。前年度の企画展「琵琶湖周辺の縄文時代」の成果を反映して、「縄文の人々と暮らし」コーナーの充実が図られた。

#### 縄文の人々と暮らし

栗東の代表的な縄文時代遺跡から、下鈎遺跡の遺物を中心に紹介。

#### 稲作のはじまり

小柿遺跡、霊仙寺遺跡、中沢遺跡の遺物を中心に、木製臼や石包丁、壺、甕、鉢など稲作に関係する資料を展示。

#### 栗東の古墳

岡山古墳、亀塚古墳から出土の銅鏡、新開1号墳の鉄製武具馬具類、新開4号墳の埴輪、岩畑遺跡の鉄製品など、各時期の代表的な資料を紹介。

## 古代の豪族と官衙遺跡

古代の栗太郡衙と推定される岡遺跡と、それを支えた豪族小槻氏にかかわる資料を、硯などの出土品や、推定模型、『続日本紀』や木簡（複製品）などから紹介。

## 花開く宗教文化

奈良時代に栗東市南部の山中に開かれた金勝寺を中心とする仏教文化圏にかかわる資料を、絵図や残された仏像などから紹介。

## 足利義尚と鉤の陣

長享元年（1487）近江国守護六角高頼を討伐するために將軍足利義尚が出陣し、現在の栗東市内に陣をおいた鉤の陣について、当時の資料（複製）と、後世その陣の跡と伝えられた永正寺に関わる資料などから紹介。

## 村の生活

近世の栗東の村むらの暮らしを紹介。大宝神社とそれをとりまく村むらの暮らしを、大宝神社の祭礼を通して紹介し、大宝神社文書や祭礼で使用されてきた具足などを中心に展示した。

## 街道の生活

栗東市内を通る東海道、中山道を取り巻く暮らしや文化を紹介した。東海道の梅木立場の和中散屋について、それぞれの店ごとに関連資料を展示した。

## 栗東の真宗文化 / 「石の長者」木内石亭

上半期は本願寺中興の祖、蓮如の活動を支えた栗太郡の門徒衆の活躍と、伝来する名号などを紹介した。下半期は、江戸時代の鉱石・化石・石器など「奇石」の研究者で、日本考古学の祖、ともいわれる木内石亭と、その弟子西遊寺鳳嶺の関係資料を展示した。

## 辻の鋳物師

現在の栗東市辻を本貫地として全国に出職した近世最大級の鋳物師集団、辻の鋳物師について、平成14年度の企画展「近江の鋳物師 - 辻村鋳物師の活躍 - 」やその後の調査の成果をもとに紹介。

## 栗東の民俗

山とのかかわりの深い地域でおこなわれてきた山の神行事、主な生業であった米作りの道具やその裏作にかかわる農具、さまざまな器や桶作りの道具などを紹介。

## （ ）企画展示およびその他の展覧会

### 企画展示

#### 小地域展「御園の歴史と文化」(第2展示室)

平成16年3月6日～平成16年4月11日 会期中の入館者 737名  
(内15年度 403名)

旧金勝村の中心であった御園地区を取上げ、中村遺跡などの出土遺物や、現在につながる村の成立、山の神などの民俗行事、栗東トレーニングセンターの開業とその後の交流などを紹介。

### 特別陳列「屏風の美」(第1・第2展示室)

平成16年4月17日～5月16日 会期中の入館者 451名

収蔵資料の中から屏風を中心にした大画面の絵画について紹介。

### 特別陳列「安楽寺の文化財」(第1・第2展示室)

平成16年5月22日～6月20日 会期中の入館者 915名

旧栗太郡物部村に位置し、江戸時代には黄檗宗に属した安楽寺(守山市勝部)について、勝部神社の本地仏と伝える平安時代の木造千手観音立像(重要文化財)をはじめ、伝来の文化財を一室に展覧し、旧栗太郡の文化風土の一端を紹介。

### テーマ展「第3回 マイ・ミュージアム展」(第2展示室)

平成16年6月26日～7月19日 会期中の入館者 407名

市民からの応募をうけ、思い出の品、創作品、コレクションなどを、モノにかける出品者の思いとともに紹介。

### テーマ展「平和のいしずえ 2004」(第2展示室)

平成16年7月24日～9月5日 会期中の入館者 834名

開戦から100年目を迎える日露戦争を中心に、戦争と地域社会の関係について紹介。戦争遺跡を訪ねる関連事業では、太平洋戦争末期、大阪市内から旧治田村、葉山村に学童疎開していた芦原国民学校、逢坂国民学校にまつわる土地を訪ねた。

### テーマ展「村の掟 - 人びとの自治と暮らし - 」(第2展示室)

平成16年9月11日～10月11日 会期中の入館者 999名

近江の村々でつくられた掟書(定書とも呼ぶ)に焦点をあて、当時の村々が直面していた課題とそれに対する解決策について、背景にある村の外交努力をふまえて紹介。

### 企画展「近江の神道美術」(第1・2展示室)

平成16年10月17日～11月23日 会期中の入館者 2,032名

宗教美術の宝庫といわれる近江の文化財の中から、神の姿をあらわした彫像や画像のほか、神前などに置かれて神域を守護した狛犬や祭礼に奉納された芸能に関わる獅子頭や面、神輿の飾りなど神への信仰と関わる美術について紹介した。

### テーマ展「すこし昔の暮らし」(第2展示室)

平成16年12月4日～平成17年2月6日 会期中の入館者 2,421名

昭和30年代ごろを境とした暮らしの移り変わりを、日常生活で使っていた特に「台所」に焦点をあて、道具を通して生活様式の変遷を跡付けた。

### 小地域展「高野の歴史と文化」(第2展示室)

平成17年2月11日～平成17年3月21日 会期中の入館者 1,243名

江戸時代の今里村・土村・小坂村が明治7年に合併してできた高野地区には、古墳時代から人々が生活し、式内社高野神社が鎮座するほか、中世末期ごろには今里・土村・小坂の名が史料にみえるようになる。高野地区の歴史と文化を展覧し、その成り立ちや特色を紹介。

## 企画展「古墳の終焉と葬送儀礼 近江の終末期古墳」(第2展示室)

(財団法人栗東市文化体育振興事業団と共催)

平成17年3月27日～5月15日 会期中の入館者 426名(3月31日現在)

2002年に新たに発掘された新開西古墳群にスポットを当て、古墳の小型化や副葬品の簡素化、それを推し進めた時代背景と葬送儀礼の変化について、終末期古墳からの出土遺物を通して紹介。

## その他の展覧会

### びわこ子ども造形展(滋賀県美術教育研究会と共催)(研修室)

平成17年2月23日～平成17年2月27日 会期中の入館者 210名

## (2) 教育普及活動

### ( ) 展示(常設・企画展示共)に関わるもの

展覧会に伴う講演会等

- |           |   |         |
|-----------|---|---------|
| 8月18日     | テーマ展「平和のいしずえ 2004」関連行事<br>「芦原国民学校・逢坂国民学校の面影を訪ねる」<br>案内：芦原国民学校疎開体験者、逢坂国民学校疎開体験者  | 参加者 24名 |
| 9月19日     | テーマ展「村の掟 - 人びとの自治とくらし - 」展示開設会<br>解説：当館資料調査員 山本 順也  | 参加者 12名 |
| 10月24日    | 企画展「近江の神道美術」<br>歴史フォーラム「近江の神道美術」<br>講演：「かみとほとけの交流」<br>講師：吉田 一彦氏(名古屋大学院人間文化研究科教授)<br>報告：「近江の神像 小槻大社男神像を中心に」<br>講師：宇野 茂樹(当館名誉館長、小槻大社宮司)<br>報告：「西浅井町鳥居堂男神像について」<br>講師：斎藤 望氏(彦根城博物館学芸員) | 参加者 67名 |
|           | 企画展「近江の神道美術」展示解説会<br>解説：松岡 久美子(当館学芸員)   | 参加者 24名 |
| 1月10日・16日 | テーマ展「すこし昔のくらし」展示開設会<br>解説：菅原 千華(当館資料調査員)  | 参加者 27名 |
| 3月13日     | 小地域展「高野の歴史と文化」関連行事<br>絵図を歩こう!～高野の歴史をたどる～<br>案内：大西 稔子・松岡 久美子(当館学芸員)<br>山本 順也(当館資料調査員)  | 参加者 25名 |

旧中島家住宅での体験教室等

- |                             |            |          |
|-----------------------------|------------|----------|
| ・「目川ひょうたんを作ろう」              | 平成16年6月20日 | 参加者 32人  |
| ・「お餅つき大会」                   | 平成17年1月10日 | 参加者 123人 |
| ・「むかしの家でのおはなし会」(栗東市立図書館と共催) | 平成17年3月5日  | 参加者 12人  |

( ) 市民学芸員

博物館への市民参画を推進するため平成 15 年度からはじまった市民学芸員事業は、当館の活動や栗東の歴史や文化に興味を持つ市民を募り、2 年間かけて研修を行い、将来的な自主活動グループによる調査研究や、共同での展覧会の開催などを目指すもの。

平成 16 年度は、2 期生（平成 16 年度生）として新たに 10 名を迎えた。また平成 15 年から参加された 18 名のうち 17 名が 2 年間にわたる研修を終え、市民学芸員として自主グループに進む意向を示された。今後、研修修了後の自主活動へ移行できる体制づくりに努める必要がある。

平成 15 年度 市民学芸員（第 1 期生）研修

4 月 25 日	第 1 回	「縄張り図の世界 - 中世城郭の見方 - 」
5 月 30 日	第 2 回	「多喜山城跡の踏査 縄張り図に挑戦 」
8 月 1 日	第 3 回	「拓本入門」
10 月 17 日	第 4 回	「井口天満宮 石造美術品の調査 拓本に挑戦 」
12 月 12 日	第 5 回	博物館教室「昔の暮らし」を体験
2 月 13 日	第 6 回	「旧中島家住宅の解説に挑戦」

平成 16 年度 市民学芸員（第 2 期生）研修

5 月 23 日	第 1 回	ガイダンス「市民学芸員と栗東歴史民俗博物館」
7 月 25 日	第 2 回	「掛軸の取扱法」
9 月 12 日	第 3 回	「古文書入門」
11 月 21 日	第 4 回	「仏像の見方」
1 月 23 日	第 5 回	「名梵鐘・鯛口の調査法」
3 月 6 日	第 6 回	「石造美術」

( ) 学校との連携

小学校 3・4 年生の単元「暮らしのうつりかわり」と連動させて博物館が主催する小学校対象の博物館教室「昔の暮らし」では、栗東市のみならず近隣市町においても参加が定着してきた。

学校との連携については、今後も勤労体験学習や総合的な学習の時間、選択教科など、さまざまな学習形態に対応した柔軟な対応を模索してゆく必要がある。

小学校 3・4 年生対象 博物館教室「昔の暮らし」

平成 16 年			
9 月 28 日	草津市立草津第二小学校	児童 83 名	引率 6 名
9 月 29 日	栗東市葉山小学校	児童 90 名	引率 5 名
9 月 29 日	守山市立速野小学校	児童 130 名	引率 6 名
9 月 30 日	野洲市立野洲小学校	児童 127 名	引率 5 名
10 月 5 日	多賀町立多賀小学校	児童 55 名	引率 4 名
10 月 26 日	大津市立比叡平小学校	児童 16 名	引率 1 名
11 月 17 日	野洲市立三上小学校	児童 28 名	引率 2 名
11 月 18 日	栗東市立葉山東小学校	児童 82 名	引率 2 名
12 月 10 日	野洲市立篠原小学校	児童 31 名	引率 2 名
12 月 15 日	栗東市立治田東小学校	児童 70 名	引率 3 名
1 月 18 日	栗東市立大宝小学校	児童 144 名	引率 6 名

1月19日	滋賀県立ろう話学校	児童 1名	引率2名
1月20日	栗東市立治田西小学校	児童 101名	引率5名
1月21日	湖南省立下田小学校	児童 68名	引率3名
1月25日	草津市立志津小学校	児童 131名	引率4名
1月27日	湖南省立水戸小学校	児童 45名	引率2名
1月27日	八日市市立八日市西小学校	児童 53名	引率3名
1月28日	栗東市立金勝小学校	児童 32名	引率2名
2月1日	栗東市立金勝小学校	児童 32名	引率2名
2月2日	栗東市立治田小学校	児童 80名	引率4名
2月3日	草津市立渋川小学校	児童 81名	引率4名
2月4日	栗東市立葉山小学校	児童 78名	引率4名
2月4日	栗東市立金勝小学校	児童 32名	引率4名
2月22日	滋賀県立盲学校	児童 2名	引率2名
3月8日	草津市立南笠東小学校	児童 110名	引率4名
計23校 児童1,702名 引率者87名			

#### 博物館教室「昔の暮らし」出前講座

10月28日	草津市立老上小学校4年生	児童109名	先生3名
--------	--------------	--------	------

#### 勤労体験学習

6月29日～7月1日・2日	栗東市立栗東西中学校3年生	3名
10月27日～29日	栗東市立葉山中学校2年生	2名
11月10日～12日	栗東市立栗東中学校2年生	2名

#### 博物館実習

8月11日～13日	大谷大学・京都光華女子大学・京都女子大学・滋賀県立大学・同志社大学・ 佛教大学・桃山学院大学・龍谷大学	計8大学 16名
-----------	--	----------

#### ( )情報の発信

ポスター、チラシ、博物館だより、栗東市広報紙「広報りっとう」、ホームページ、FAX、Eメールによる広報を実施した。

ポスター、チラシ、博物館だよりなど紙ベースでの広報は規模を縮小せざるを得ない傾向にあるが、ホームページを中心にインターネットを活用した広報の充実をはかり、広報力を補強した。リピーター確保のため、希望者にEメール、FAXで展覧会情報を配信しているが、FAXによる広報には限界があり、Eメールへ移行を進めている。今後インターネット非利用者層への広報手段の確保が課題である。

さらに地域住民への博物館事業へ関心の増大と展覧会等への再来性を高めていくため、周知徹底を図り、幅広い年齢層に対しての広報手段を確保することが必須である。

#### 刊行物

- 特別陳列「安楽寺の文化財」 パンフレット(平成16年5月)
- テーマ展「平和のいしずえ 2004」 パンフレット(平成16年7月)
- テーマ展「村の掟 - 人びとの自治とくらし - 」 パンフレット(平成16年9月)
- 企画展「近江の神道美術」 図録(平成16年10月)
- 小地域展「高野の歴史と文化」 パンフレット(平成17年2月)

企画展「古墳の終焉と葬送儀礼～近江の終末期古墳」 図録（平成17年3月）

「栗東歴史民俗博物館だより vol.26」（平成17年3月）

『栗東歴史民俗博物館紀要 第11号』（平成17年3月）

#### ホームページ等による広報活動

更新回数は31回。アクセス件数は13,154件（前年度比122%）。展覧会情報や、交通手段の案内などに一定の役割をみたほか、前年度に引き続きホームページを見ての刊行物購入申込みが多くあった。また移築民家旧中島家住宅におけるかまど体験や展示ガイドを新設した。

また、ホームページは広報の場であるとともに博物館が説明責任を果たす場としても位置づけ、年報も平成14年度分以降、PDFファイルとして公開をはかっている。

リピーターの確保や対費用効果の高い広報手段の確立といった課題に対しては、インターネットを活用した広報の一環としてEメールによる情報配信を引き続いて行った。当初、インターネットの普及率が必ずしも高くない中高年層の現状をふまえFAXによる広報を併用したが、負担が大きいため、新規募集をEメールのみとするなどEメール主体に移行をすすめている。

#### ・ホームページの主な内容（平成16年度末現在）

催し物案内 当年度の企画展示予定、各展覧会の詳細情報のほか、過去に開催した催し物についても案内

利用案内 交通手段、入館料、休館日、バリアフリーへの対応等の紹介

館の紹介 運営基本方針、関連条例・規則、館の沿革、館内平面図、移築民家旧中島家住宅の案内と解説シート、これまでの活動などについて紹介

刊行物案内 当館刊行物の案内と購入方法のお知らせ

年報・各種書式 年報、申請書などをPDFファイルで提供  
情報メール便の案内、リンクなど

#### ・FAXとEメールによる広報 年間7回の配信

#### ポスター・チラシ等による広報活動

##### ・ポスター駅貼り

企画展「近江の神道美術」・企画展「古墳の終焉と葬送儀礼 - 近江の終末期古墳」の2企画について、JR及び京阪各沿線に委託掲示

##### ・市内配布、掲示依頼

関係各機関、市内各公民館等諸施設、栗東・手原駅等

## 4 . 資料の収集と保管、活用

### ( 1 ) 資料の収集

#### ( ) 購入資料

- ・「天下茶屋是齋引札」 1 枚

江戸時代、摂津国住吉の天下茶屋にあった和中散屋の引札。和中散は東海道梅ノ木立場（現在の栗東市六地藏）で売られた名薬だが、天下茶屋の和中散屋は数軒あった梅ノ木立場の和中散屋のなかでも織田家和中散屋の出店。栗東の街道文化の広がりを物語る貴重な資料。

- ・「近江国栗太郡高野新善光寺図」 1 枚

明治 15 年に版行された、新善光寺図。新善光寺は栗東市林に位置する寺院で、東海道に程近い場所に立地することから訪れる人も多く、特に春秋の彼岸会には大勢の参拝客でにぎわったという。現在の本堂は明治 22 年に再建されているが、本図はそれをさかのぼり、寛文年間に膳所藩主本多俊次によって建立されたものを 100 分の 1 で描いている。

#### ( ) 受贈資料

資 料 名	員数	受入年月	寄 贈 者	住 所
ヨシズアミ	1 点	H16.4	個人	栗東市
ムシロアミ	1 点			
ノコギリ	1 点	H16.5	個人	栗東市
昭和 40 年台のトレーニングセンター関係写真	7 点	H16.5	日本中央競馬会 栗東トレーニングセンター	栗東市
白黒テレビ	1 台	H16.5	個人	大阪府枚方市
薬屋看板	23 枚	H16.5	個人	栗東市
フゴ	1 点	H16.6	個人	滋賀県近江八幡市
屋根葺き道具	2 点			
ミソオケ	1 点			
鋳掛け用フイゴ	1 点	H16.6	個人	栗東市
鋳掛け用ハサミ	1 点			
鋳掛け用ルツボ	2 点			
六地藏村地籍図	1 舗	H16.8	個人	栗東市
芦原国民学校「疎開の記録」	1 点	H16.8	個人	徳島県美馬郡脇町
「膳所のおもひで」	1 点	H16.8	個人	大阪市旭区
芦原国民学校関係写真	4 点			
「元気作興最新豆軍歌」	1 点	H16.8	個人	栗東市
慰問絵はがき	1 点			
清貫堂製菓部紙袋「皇軍大勝」	2 点			
山崎の鯉節 時間割表	1 点			
立体パズル	2 セット			
近江神宮社務所発行 軍事郵便はがき	1 葉	H16.9	個人	滋賀県草津市



ミノ	3点	H16.9	個人	栗東市
モグラトリ	1点			
ダイハチグルマ	1点			
クワ	2点			
ジョリン	1点			
タワラタテ	2点			
ウバグルマ	1点			
カラスキ	1点			
除隊記念徳利	1本			
日支事变帰還記念徳利	1本			
退営記念徳利	1本			
満期除隊記念徳利	1本			
葉山農協倉庫落成記念徳利	1本			
葉山農協貯蓄一億保険一億達成記念徳利	1本			
ポータブルテレビ(東芝10PGファミリビジョン)	1台	H16.11	個人	滋賀県草津市
クーラー(東芝ロータリークーラーウィンド形)	1台			
朝日新聞	7紙			
車両パンフレット・チラシ	17枚			
石油ランプ	1点			
絵巻アツツ島血戦	1冊			
大毎小学生新聞	1枚			
英字雑誌切り抜き	1枚			
手押しポンプ	1台			
野尻和讃講升	1口	H16.12	個人	栗東市
和讃講入用帳	3冊			
電気ポット	1基	H16.12	個人	滋賀県草津市
ナガシ	1基	H16.12	個人	栗東市
嶋田家文書	一括	H16.12	個人	栗東市
滋賀県栗太郡体育協会旗	1旗	H16.12	栗東市体育協会	栗東市
カラスキ	1台	H16.12	個人	滋賀県草津市
水筒	1点	H16.12	個人	滋賀県草津市
ベッチン足袋	2足	H16.12	個人	栗東市
カッポウギ	1着			
林家古書類	1帙	H17.2	個人	京都府乙訓郡 大山崎町
山入山の神覚	1冊	H17.2	山入山の神	栗東市
トランク	1点	H17.3	個人	滋賀県草津市
キ	1点	H17.3	個人	滋賀県蒲生郡 竜王町
ヨキ	1点			
トビクチ	1点			
ツルベアゲ	1点			
トックリ(油ツボ)	1点			

移動式サンワカマド	1基	H17.3	個人	栗東市
分煙器	1点			
有線放送電話	1台	H17.3	個人	栗東市
電話帳	1冊			

(寄贈者ご芳名) 以下の方々より寄贈を受けました。記して感謝申し上げます。

日本中央競馬会栗東トレーニングセンター 栗東市体育協会 山入山の神  
 青木繁吉 青山實 今場登美子 太田耕作 太田安和 大角弥右衛門 岡本サツキ 奥村ち系  
 加藤光也 国松つや子 芝原道子 島田幸能 玉野佳次郎 千代保 中嶋平義 西川九磨三  
 西田達也 西田弘 福島三郎 堀池栄一 松宮栄一 茂呂利根 山元照 ほか匿名1名

( ) 受託資料

資 料 名	員数	受入年月	寄 託 者	住 所
重要文化財 木造薬師如来坐像	1 軀	H16.4	個人	栗東市
栗東市指定文化財 木造日光菩薩立像	1 軀			
栗東市指定文化財 木造月光菩薩立像	1 軀			
鑄銅製鰐口	1 口			
絵馬奉納額	3 面			
附奉納額断片	2 面			
横田川筋用水路図	1 鋪	H16.11	大橋自治会	栗東市
大橋村屋敷図	1 鋪			
大橋村田畑細見絵図	1 鋪			
大橋村田畑細見絵図	1 鋪			
一ノ井中ノ井今井水利絵図	1 鋪			
木造阿弥陀如来立像(天照仏)厨子入	1 軀	H16.11	阿弥陀寺	栗東市
法然上人像、善導大師像版木	1 枚			
法然上人法語版木	1 枚			
周誉珠琳書状	1 幅			
紙本著色授戒三尊像 高田敬輔筆	1 幅			
木造薬師如来坐像	1 軀	H16.12	成谷寺	栗東市
木造地藏菩薩半跏像	1 軀			
木造不動明王	1 軀			
木造毘沙門天立像	1 軀			
木造大黒天像(弁財天像)	1 軀			
鰐口	1 口			
如来形立像	3 軀			
紙本墨画楼閣山水図・松竹梅図襖 曾我蕭白筆	4 枚			
一ノ井中ノ井今井水論絵図	1 鋪	H17.3	個人	栗東市
目川菜飯・田楽復元資料	1 式	H17.3	岡自治会	栗東市

( ) 修復資料 (平成 16 年度)

- ・ 國松桂溪『木陰の裸婦』 1 点  
油彩・麻布 1923 年 法量 59.8cm × 49.5cm

(修復前の状況)

全画面が汚れていて、全面に細かい亀裂、ヤングクラックが認められる。画面上辺と下辺に折れがあり、折れ周辺部に亀裂と剥落が生じている。サイン「K」部分に剥落が見られる。木枠は不適正で脆弱である。

(修復後の状況)

伸展、表打ち、浸透、裏打ち、洗浄、補填、仕立て(木枠新調)を行い、主に水彩絵の具を用いて補彩し、透明なニスによる保護膜をかぶせて画面の色彩効果を復元した上、新調の額縁におさめた。

(施工)

あとりゑすぎうら

- ・ 『大橋村全図』 1 鋪  
紙本著色 明治 26 年頃 法量 68.2cm × 48.8cm

(修復前の状況)

折りたたみ部の損傷があったほか、表紙の色にじみがみられた。

(修復後の状況)

表紙を取りはずし、折れや皺を伸ばしたうえ、楮紙にて裏打ちを行った。

(施工)

藤本松雲堂

- ・ 『野尻村全図』 1 鋪  
紙本著色 明治 26 年頃 法量 54.5cm × 38.5cm

(修復前の状況)

折りたたみ部の紙切れや、セロハンテープの貼り付けがみとめられた。

(修復後の状況)

セロハンテープを除去し、折れや皺を伸ばしたうえ、楮紙にて裏打ちを行った。

(施工)

藤本松雲堂

( ) 受贈図書

寄贈者名	書名
北海道	
利尻町立博物館	利尻研究、利尻町立博物館年報第 23 号、利尻研究第 24 号
苫小牧市博物館	館報第 1 号(平成 14 年度)、苫小牧市博物館だより 53・54 号、川上澄生の世界
財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構	財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構収蔵品目録 4、財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構助成事業案内平成 17 年度版、アイヌ関連総合研究等助成事業研究報告
青森県	
青森県生活環境部文化・スポーツ振興課	青森県史だより 第 12 号

青森県郷土館	調査研究年報第28号、総合博物館青森県立郷土館だよりvol35・1～35・2、描かれた北東北
北上市立鬼の館	北上市立鬼の館だより第20号
八戸市博物館	八戸市博物館だより38
みちのく北方漁船博物館	船の博物館だより 第5号
山形県	
米沢市上杉博物館	伝国の杜だより vol.6～8、上杉鷹山改革への道、年報 vol.16、城下町の光景絵図によむ米沢
山形青年団OB会	山形県連合青年団史 - メディアでたどるやまがたの子ども・若者・女性
岩手県	
一関市博物館	一関市博物館研究報告 第7号
牛の博物館	牛のはくぶつかん 22、モコ通信 第28～31号
岩手県立農業ふれあい公園	農業科学博物館 農業ふれあい公園だより11、12
遠野市立博物館	日本のグリム 佐々木喜善
前沢町立牛の博物館	牛のはくぶつかん 23、浮世絵にみるウシ
秋田県	
秋田県立博物館	秋田県立博物館年報平成16年、秋田県立博物館研究報告第29号、Museum News 秋田県立博物館ニュース134、135、オリエント文化展
宮城県	
仙台市歴史民俗資料館	産業と庶民の暮らし(1)戦争と庶民の暮らし(2)、足元からみる民俗(12)失われた伝承・変容する伝承・新たなる伝承 調査報告書第22集、スポーツ・せんだい - 身体と民俗 -
仙台市博物館	年報第31号平成15年度、甘柿舎 - 土井晩翠も感嘆した書画のコレクション
仙台市教育委員会	年報2004、藁の民俗
福島県	
三春町歴史民俗資料館	三春城と仙道の城
福島県立博物館	博物館だより 72～76、アートオブ・スター・ウォーズ展、
白河市歴史民俗博物館	斎藤正夫油彩画の世界
郡山市教育委員会	大安場古墳群第5次発掘調査報告、守山城跡第2、3、4次発掘調査報告、肩張遺跡大槻向原遺跡、蝦夷穴横穴墓群 12、13 横穴調査報告、清水台遺跡第24次、25次調査報告、郡山市埋蔵文化財分布調査報告11、「郡山」地名発祥の地、清水台遺跡
栃木県	
小山市立博物館	縄文人の智慧と力、思川の自然と歴史ガイドブック「さあ、思川に行こう!」、小山市立博物館報 第21号
西那須野町郷土資料館	西那須野町郷土資料館紀要 第15号
那須野が原博物館	那須野が原博物館 要覧、近代を拓く ペリー来航から那須野が原開拓へ、那須野が原博物館 常設展示ガイド、那須野が原博物館紀要 創刊号
足利市教育委員会 文化課	足利市埋蔵文化財調査報告書 第48集 平成13年度文化財保護年報、足利市埋蔵文化財調査報告書 足利市の近代化遺産
佐野市郷土博物館	街道物語 - 日光例幣使の実像に迫る、越名沼周辺の原風景 佐野新都市関連遺跡の調査成果から、佐野市郷土博物館年報 平成15年度、
草雲美術館	田崎草雲と下野の文人画
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	律令国家の展開 9世紀前後における下野国

足利市教育委員会文化課 栃木県立博物館	平成 14 年度文化財保護年報、平成 15 年度文化財保護年報 ものが語る人と文化、栃木県立博物館概要、大関増裕一 胴乱の幕末となぞの死
群馬県 群馬県立歴史博物館	群馬県立歴史博物館紀要第 25 号、群馬県立歴史博物館所蔵資料目録 歴史・高山社 / 蚕業学校関係資料、博物館だより
館林市教育委員会文化振興課 茨城県 土浦市立博物館 石岡市教育委員会 日立市郷土博物館 玉里村立史料館	市制施行 50 周年館林市のあゆみ、館林市立資料館年報 8 土浦藩医辻元順 からだところをいやす 常陸国衙跡 国衙域の第 2 次調査概報 市民と博物館 66～70、村絵図にみる日立 玉里村史料館館報第 9 号、霞ヶ浦の弥生土器、玉里村村内遺跡分布調査報告書玉里の遺跡
幕末と明治の博物館 上高津貝塚ふるさと歴史の広場	幕末と明治の博物館報 第 7 号 発掘された土浦城 地中に眠る知られざる歴史、山野を駆ける土偶 その移り変わりと祈りの道具、上高津貝塚ふるさと歴史の広場年報 第 10 号
埼玉県 さいたま市立博物館	「あむ」、「鳥・からす・カラス」神の鳥から都市のとりへ、さいたま市立博物館研究紀要第 2 集、さいたま市博物館研究紀要 第 3、『江戸名所図会』厳選 50 景
富士見市教育委員会 川崎市市民ミュージアム さいたま川の博物館 戸田市郷土博物館	富士見市文化財報告書第 56 集『富士見市内遺跡』X 川崎市市民ミュージアム紀要第 16 集 かわはく 19～21 郷土博物館だより vol.32、市史調査報告書第 19 集戸田市関係新聞記事索引 (平成 )、研究紀要第 18 号、「彩湖」、戸田市立郷土博物館要覧
彩湖自然学習センター 川越市立博物館 埼玉県立さきたま資料館 富士見市立難波田城資料館 上福岡市立歴史民俗資料館 富士見市立水子貝塚資料館	自然観察ハンドブック 彩湖の野草 博物館だより第 42～44 号 さきたま vol.15、調査研究報告第 17 号 富士見の村絵図 描かれた村のすがた 新河岸川舟運の川船とその周辺、資料館通信第 57 号 水子貝塚の 6000 年 + 10 年、平成 14 年度富士見市立資料館要覧、貝の環 市民学芸員 3 年間の記録集
千葉県 流山市立博物館 松戸市立博物館	流山市立博物館年報 25 松戸市立博物館紀要第 10 号、まつどミュージアム 12、松戸市立博物館紀要第 11 号、松戸市立博物館年報第 11 号、昔のくらし探検 松戸版、昔のくらし探検 松戸版 シート
千葉県立安房博物館 市立市川考古博物館 千葉市立加曽利貝塚博物館 千葉県立大利根博物館 鎌ヶ谷市郷土資料館	たより第 79 号 館報第 30、31 号 貝塚博物館紀要第 31 号 おとね 館報第 73 号、水郷水のさとに生きる、 鎌ヶ谷市史資料集 15 鎌ヶ谷市資料目録 4、鎌ヶ谷市史資料集 16、鎌ヶ谷市資料目録 第五集、林の生き物ウォッチング！ー鎌ヶ谷の自然をみつめるー、かまがや 郷土資料館だより 第 18 号
国立歴史民俗博物館	れきはくにいこうよ 2002 国立歴史民俗博物館教育プロジェクト活動報告、海をわたった華花 ヒョウタンからアサガオまで、明治維新と平田国学

伊能忠敬記念館 千葉県立安房博物館	伊能忠敬記念館 年報第5号 房総漁村の原風景 - 古代房総の漁撈民とその生活、千葉県立安房博物館研究紀要 vol.11、安房博物館だより第80号
船橋市郷土資料館	佐久間コレクション古瓦図録 古瓦巡礼、資料館だより 第82～83号、資料観覧のてびき 収蔵資料展 - 食のうつわ -、資料観覧のてびき 暮らしの道具 - 道具が語る暮らしの歴史(8)、資料観覧のてびき 収蔵民俗資料展 - 特集、運ぶ道具 -
鎌ヶ谷市郷土資料館 千葉市史編集委員会 野田市郷土博物館 館山市立博物館 東京都 品川区立品川歴史館	鎌ヶ谷市史研究 第17号、4000年前のふたつのムラ 大堀込遺跡と根郷貝塚 千葉市史 史料編 9 小津安二郎監督と野田 ミュージアム発見伝 73、74、安房の人物シリーズ 遠藤虚籟と和田秋野
調布市郷土博物館	品川歴史館紀要第18号、しながわの大名下屋敷 - お殿さまの別邸生活を探る - 調布の文化財 第35・36号、郷土博物館だより 65・66、青南国民学校の神代村疎開 僕らの疎開は京王線に乗って、天神人形の世界、調布市埋蔵文化財調査報告 58 宿遺跡、調布市埋蔵文化財調査報告書 61 上布田遺跡、調布市埋蔵文化財調査 62 北浦遺跡、調布市埋蔵文化財調査報告 63 調布岡遺跡、調布市埋蔵文化財調査報告 64 下石原遺跡、調布市埋蔵文化財調査報告 66 宿遺跡、調布市埋蔵文化財調査報告 67 下石原遺跡、調布市埋蔵文化財調査報告書 68 緑が丘遺跡、調布市埋蔵文化財調査報告 71 調布市の遺跡調査 第5集、調布市埋蔵文化財調査報告 72 調布岡遺跡、調布市埋蔵文化財調査報告 73 堂山遺跡・富士見町遺跡、調布市埋蔵文化財調査報告書 74 中耕地遺跡、調布市埋蔵文化財調査報告 75 下石原遺跡、埋蔵文化財年報平成 14 年度
中野区立歴史民俗資料館 世田谷区立郷土資料館	資料館だより しいのき 第47・48号 世田谷区史料叢書第19巻、資料館だより40～42、世田谷の歴史と文化 展示ガイドブック
世田谷区教育委員会 東京家政大学博物館	せたがやの瓦 だるま窯のあった風景 東京家政大学博物館 館報40、東京家政大学博物館紀要 第9集、東京家政大学博物館館報 No.42、府中郷土の森博物館ブックレット 5 武蔵府中くらやみ祭
東京家政学院 生活文化博物館 府中市郷土の森博物館	東京家政学院生活文化博物館年報第14号 府中郷土の森博物館だより あるむぜお 67～71、年報 第17号、第18号、府中市郷土の森博物館 常設展ガイドブック、フィールドミュージアム郷土の森博物館カレンダー
豊島区立郷土資料館	伊藤伊兵衛と江戸園芸、豊島区郷土資料館だより かたりべ 72～73、豊島の集団学童疎開資料集(8) 日記・書簡編 - 仰高国民学校 山田温泉火災関係資料 - 池袋第五国民学校 -
福生市教育委員会 福生市郷土資料室 成城大学民俗学研究所 独立行政法人文化財研究所	江戸の教科書 - 往来物と子どもたち -、福生市郷土資料室年報 23 民俗学研究所紀要第28集、民俗学研究所ニュース 63～66 東京文化財研究所 第6回民俗芸能研究協議会報告書
家具の博物館 デジタルアーカイブ推進協議会	博物館だより 45・46 デジタルアーカイブ白書 2004

- 東京都江戸東京博物館 江戸東京博物館 NEWS 第 45～48、発掘された日本列島 2004 新発見考古速報、新撰組、エルミタージュ美術館、丸山応挙 写生画 創造への挑戦、平賀源内展
- 國學院大學考古資料館 國學院大學考古学資料館紀要第 20 輯  
早稲田大学大学院文学研究科 早稲田大学大学院文学研究科紀要 第 49 輯 第 1 分冊～第 4 分冊  
早稲田大学考古学会 古代第 112、114～117 号  
早稲田大学史学会 史観第 150、151 冊  
國學院大學博物館学研究室 國學院大學 博物館学紀要第 28 輯  
大田区立郷土博物館 大田区立郷土博物館紀要 第 14 号、博物館ノート 133～138  
株式会社 文化環境研究所 Cultivate 22～24、文環研レポート 第 22 号  
個人 白骨山河  
東京農業大学「食と農」の博物館 「オホーツクの自然と産業展」2、「木のぬくもりとふしぎ展」3、「エベレスト/ローツエ環境登山展」4、「食と農」の博物館展示案内 6、7
- 調布市教育委員会郷土博物館 調布市埋蔵文化財調査報告 75 下石原遺跡  
石橋財団ブリヂストン美術館 館報 2003 52、コレクター石橋正二郎、ザオ・ウーキー展  
(株)丹青研究所 ミュージウム・データ 63、64  
町田市立国際版画美術館 黄檗美術と江戸の版画  
(財)家具の博物館 家具の博物館だより 47  
お茶の水女子大学学芸員課程 お茶の水女子大学博物館実習報告第 20 号  
社団法人日本ユネスコ協会連盟 ユネスコ世界遺産年報 2005・10  
神奈川県
- 横浜都市発展記念館 横浜ユーラシア文化館 横浜ユーラシア文化館ニュース 1・2、財団法人横浜市ふるさと歴史財団年報  
横浜市歴史博物館 武州金沢藩(六浦藩)関係史料集 1、横浜市歴史博物館資料目録第 11・12 集、製造元祖横浜風琴洋琴ものがたり、ペリー来航と東京湾、古代を考える・「文字との出会い」南武蔵・相模の地域社会と文字、鎌倉御家人平子氏の西選・北選、横浜市歴史博物館紀要第 7 号
- 秦野市立桜土手古墳展示館 秦野市立桜土手古墳展示館研究紀要第 5 号、桜土手古墳展示館だより 21、22、縄文中期の秦野遺物からさぐる人々の生活、秦野の原像・西大竹尾尻遺跡群、弥生時代の秦野 盆地の内と外
- 藤沢市教育委員会 藤沢市文化財調査報告書 第 39 集  
藤沢市文書館 藤沢市文書館紀要 26  
藤沢市史編さん委員会 藤沢市史研究  
平塚市博物館 市民が探る平塚空襲資料編(二)、平塚市博物館年報第 27 号、平塚市博物館研究報告自然と文化第 27 号
- 茅ヶ崎市史編集委員会 茅ヶ崎市史研究 第 28 号  
財団法人 馬事文化財団 馬の博物館 馬の博物館だより 41、馬事文化財団年報通刊第 25 号(2003)、馬と人を結ぶもの - 鞍の世界 -
- 神奈川県立金沢文庫 金沢文庫研究第 313 号  
個人 虹と海 古代史の旅  
新潟県
- 十日町市教育委員会 十日町市教育委員会文化財課年報 8、江道 A 遺跡発掘調査概要報告書、平成 15 年度十日町市内遺跡試掘・確認調査報告書
- 上越市立総合博物館 上越市立総合博物館年報 2003.4 - 2004/3  
柏崎市立博物館 柏崎市立博物館館報第 18 号、コウモリの世界  
長岡市立中央図書館 長岡市史双書・43「再興長岡藩史料集」

## 富 山 県

高岡市立博物館 高岡の老舗、高岡城、高峰譲吉展、高岡市立博物館年報第18号平成15年度、博物館だより第11号

富山県文化振興財団 埋蔵文化財調査事務所

富山考古学研究紀要第7号、埋蔵文化財調査概要平成15年度

富山県国際・日本海政策課

日本海に学ぶ、日本海学推進機構日本海学の世紀 1、ジュニア版 日本海読本 ～日本海から人類の未来へ

## 石 川 県

石川県立美術館 石川県立美術館だより第246～248、250、252～258号、古九谷へのまなざし - 昭和、平成の名工たち、石川県立美術館所蔵品図録 1994-2003

石川県立歴史博物館 れきはく70～73、紀要第16号、年報第9号平成14.15年度版

小松市立博物館 小松市立博物館だより 第71号 vol25・1

## 福 井 県

福井県立若狭歴史民俗資料館 館報(平成15年度)

福井県立歴史博物館 れきはく MOOK 絵馬 1、れきはく MOOK 越前焼 2、れきはく MOOK 石器 3、昭和の子どもたち あのころの写真集 1950 1960

福井県立恐竜博物館 中国大陸の6億年～浙江省の化石たち～、福井県立恐竜博物館紀要 3、福井県立恐竜博物館年報 第3号

織田町歴史資料館 織田一族の肖像画展

高浜町郷土資料館 正楽寺展 若狭高浜の密教文化

敦賀市立博物館 岸派の展開

## 長 野 県

飯田市美術博物館 美博だより vol.65～68、研究紀要 第14号、飯田市上郷考古博物館 年報第13号、江戸時代の好奇心 信州飯田・市岡家の本草学と多彩な教養、京都の日本画 京都画壇の俊英たち、岩崎新太郎 コレクション所蔵品目録

松本市立博物館・日本民俗資料館 あなたと博物館 No132～137、民芸ルネッサンス信州の民芸を担った人々

上田市立博物館 上田のチラシ広告 - 大正15年から昭和3年の一括資料 -

個人 木地師研究 第161、163.164号

## 岐 阜 県

岐阜県博物館 岐阜県博物館だより vol29・1、岐阜県博物館情報第27号、調査研究報告第25号

岐阜市歴史博物館 博物館だより57～58号、美濃桃山陶と荒川豊三、岐阜市歴史博物館18(平成15年度)、流出文化財を守れアフガニスタンそしてイラク

各務原市歴史民俗資料館 資料館だより第22号、庶民史料が語る昭和初期のくらしー競馬関係資料・軍事郵便、かかみ野の風土 - 産業と人物 -

内藤くすり博物館 くすり博物館だより vol.51、52

## 静 岡 県

豊田町誌編さん室 豊田町誌通史編、豊田町誌資料集近世編、豊田町誌資料集近世編、豊田町誌資料集近世編、豊田町誌資料集原始・古代・中世編、豊田町誌資料集近現代編上下巻、豊田町誌別編東海道と池田渡船、豊田町誌別編民俗文化史

豊田町教育委員会 豊田町記録写真集 時の風景 豊田町物語、ありがとう豊田町

富士市立博物館 博物館だより43、館報平成15年度

浜松市史編さん室 浜松市史 新編史料編 3

浜松市博物館 浜松市博物館情報第145～148、50～54、浜松市博物館だより通巻86～88号、花で飾る - 植物文様の世界 - 、博物館資料集第14集絵はがき



- 藤枝市郷土博物館 藤枝市郷土博物館年報 15 平成 14 年度  
 焼津市歴史民俗資料館 第五福龍丸 2004 年平和の願い  
 静岡市立登呂博物館 古代建物のまつり - 階にみられる人々の祈り - 、静岡市立登呂博物館館報第 14 号
- 愛知県  
 一宮市博物館 一宮市博物館だより No34・35、文化財フォーエバー～文化財の修理～、一宮の近代化遺産 街でみつけた近代、MOA美術館名品展 - 黄金の茶室とわび茶の世界、明治の分雅 森春濤をめぐる漢詩人たち、一宮市博物館年報、山喜多二郎太 禅寺の天井に油彩で龍を描いた画家
- 徳川美術館 葵 徳川美術館だより 第 52～55 号  
 名古屋市博物館 名古屋市博物館だより 第 157～163 号  
 碧南市教育委員会 碧南市史料第 60 集「碧南市資料集 総目次」  
 田原市博物館 地元南画の巨匠 白井永川・白井青淵、第 11 号 華山会報、第 12 号 華山会報、出光美術館所蔵 文人画名品展、田原市博物館館蔵名品選第一集、芸能人の多才な美術展 2003
- 知立市歴史民俗資料館 年報 平成 14 年度、古地図にみる知立  
 熱田神宮宝物館 熱田神宮宝物館だより 139～144 号  
 半田市立博物館 年報 平成 15 年度、立川一門展立川専四郎富種(啄斎)の彫刻を中心に  
 財団法人 瀬戸市埋蔵文化財センター 列島に華開く大窯製品 西日本の様相、瀬戸大窯とその時代、江戸時代の瀬戸・美濃窯、平成 15 年度瀬戸市埋蔵文化財センター年報
- 西尾市教育委員会 西尾市史資料叢書 1 平坂村田畑地押帳付矢曾根村史料、西尾市悉皆調査報告 5 社寺文化財(工芸・金石文・)報告書 金・木・陶工品
- 安城市歴史博物館 安城市歴史博物館研究紀要 第 10・11 号、博物館ニュース 53～55 号  
 安城市教育委員会 安城市埋蔵文化財発掘調査報告書第 12 集 寺領廃寺、安城市埋蔵文化財発掘調査報告書第 13 集 鹿乗川流域遺跡群、安城市埋蔵文化財発掘調査報告書第 14 集 姫下遺跡 大畑遺跡 長先遺跡
- 安城市文化芸術課 年報 第 13 号 平成 15 年度  
 熱田神宮宝物館 熱田神宮宝物館だより 140～43  
 個人 鍋屋 西尾藩御用鍋屋辻利八・十三代記
- 三重県  
 斎宮歴史博物館 斎宮跡史跡整備報告 - 斎宮跡地方拠点史跡等総合計画整備事業、史跡斎宮跡平成 12 年度発掘調査概報、史跡斎宮跡平成 13 年度発掘調査概報、史跡斎宮跡平成 14 年度発掘調査概報、平成 14 年度斎宮歴史博物館年報、斎宮歴史博物館研究紀要 12、斎宮歴史博物館研究紀要 13、斎宮跡発掘調査報告書図版編、斎宮跡発掘調査報告書内院地区の調査本文編、斎宮歴史博物館だより 51～54、斎宮歴史博物館年報 平成 15 年度、百人一首の世界 天皇と歌人たちが語る王朝の謎
- 亀山市歴史博物館 平成 14 年度 亀山市歴史博物館年報、亀山市歴史博物館歴史資料叢書第十集 近世亀山の武家社会 - 石川家家老加藤家 - 、亀山市歴史博物館歴史資料叢書第十一集 大名石川康通死後、家中騒動史料集、亀山宿のうつりかわり
- 亀山市教育委員会 亀山市文化財調査速報 vol.23 関バイパス発掘調査ニュース、一般国道 1 号関バイパス埋蔵文化財発掘調査概報、近畿自動車道名古屋線亀山直結線埋蔵文化財発掘概報・いにしへの神辺 2、近畿自動車道名古屋神戸線亀山東 JCT 滋賀県境埋蔵文化財発掘調査概要・田を拓く、近畿自動車道名古屋神戸線亀山東 JCT 滋賀県境埋蔵文化財発掘調査概要・1 城を築く、亀山市文

	化財調査報告 23 亀山市指定文化財「加藤家長屋門及び土蔵」土蔵・円福寺経堂修覆工事報告書 (CD)、亀山市文化財調査報告 24 亀山市の文化(追録)
津市埋蔵文化財センター 明和町教育委員会斎宮跡課	埋文センターニュース 第 19 号 文化財調査報告 15 平成 9 年度現状変更緊急発掘調査報告史跡斎宮跡、文化財調査報告 16 平成 10 年度現状変更緊急発掘調査報告史跡斎宮跡、文化財調査報告 17 平成 11 年度現状変更緊急発掘調査報告史跡斎宮跡、文化財調査報告 18 平成 12 年度現状変更緊急発掘調査報告史跡斎宮跡、文化財調査報告 19 平成 13 年度現状変更緊急発掘調査報告史跡斎宮跡、文化財調査報告 20 平成 14 年度現状変更緊急発掘調査報告史跡斎宮跡
桑名市博物館	鎮國守國神社宝物展、桑名市博物館年報平成 15 年号、財団法人諸戸会所蔵品展狩野派の絵画と茶道具、三重の画人
四日市市立博物館	ふるさと文化の源流四日市の文化財、仏像東漸伊勢・伊賀そして東へ、四日市市立博物館研究紀要第 10 号、四日市市立博物館研究紀要第 11 号
お伊勢さんの美術館 朝日町歴史博物館 朝日町教育文化施設	神宮所蔵名品展 江戸期子ども絵本の世界、 平成 15 年度年報
津市埋蔵文化財センター 津市教育委員会	『埋文センターニュース』第 20 号 津市仏像悉皆調査報告書『津市の仏像』、ニューヨークから里帰り「津八幡宮祭礼絵巻」まつり・祭・津まつり
滋賀県 滋賀県教育委員会	県道小浜朽木高島線改良工事に伴う発掘調査報告書下五反田遺跡、中近世古道調査報告 7 北国海道・北国脇往還(捕遺)、緊急雇用創出特別対策事業に伴う出土文化財資料化収納業務報告書、滋賀県文化財シ - ト史跡勝天然記念物編、滋賀県文化財学習シ - ト、平成 13 年度 滋賀県遺跡跡地図、滋賀県文化財目録(平成 15 年度版)、史跡近江国庁跡附惣山遺跡・青江遺跡、平成 15 年度滋賀県埋蔵文化財調査年報、黒田 B 遺跡 伊香郡木ノ本町黒田、発掘調査報告書 近江国府跡、発掘調査報告書 V 中畑遺跡、発掘調査報告書 柳遺跡、発掘調査報告書 3 西念寺北遺跡、高田館遺跡、出土文化財資料化収納業務報告書 2 大通寺古墳郡、教育しが 225
滋賀県政策調整部広報課 滋賀県健康福祉部健康福祉政策課 財団法人滋賀県文化財保護協会	滋賀プラスワン特別号 vol.6 戦場にみる滋賀県民の戦争体験 戦争なんか大キライ 3 遺跡散歩マップシリーズ(14) 遺跡散歩マップ野洲郡(中主町・野洲町)、紀要第 17 号、滋賀文化財だより5、近江の文化財教室 4、滋賀文化財だより 288 ~ 299、滋賀文化財教室シリーズ 213 ~ 216、平成 15 年度調査埋蔵文化財展 レトロレトロの展覧会 2004、宮前遺跡 草津市川原町・駒井沢町
滋賀県埋蔵文化財センター 滋賀県立琵琶湖博物館	滋賀埋文ニュース第 286 ~ 298 号 伯母川博物館ものがたり、博物館資料展(民俗資料・その3)糸を紡いで布を織る - 民具の復元・再現・体験一、うみんど湖人 第 30 ~ 34 号、琵琶湖博物館資料目録 第 10 号植物標本 3、琵琶湖博物館業績目録 第 7 号、琵琶湖博物館研究調査報告 第 21 号、琵琶湖博物館研究調査報告 第 22 号、うみっこ vol.16 ~ 17、琵琶湖博物館年報 8 号 平成 15 年度、琵琶湖博物館業績目録 8 号 2003 年度
滋賀県立近代美術館	滋賀県立近代美術館研究紀要第 5 号、美術館ニュース第 79 ~ 82 号

滋賀県立琵琶湖文化館	浮城 24・25 フェノロサ、天心の見た近江 - 明治 21 年臨時全国宝物調査から -、研究紀要 第 20 号
滋賀県立陶芸の森 滋賀県立安土城考古博物館	REVIEW 52～54、平成 15 年度滋賀県立陶芸の森年報 平成 15 年度年報、おおてみち第 47～50 号、紀要第 12 号、日は人作り、夜は神作る - 前方後円墳の出現と展開 -、影の戦士たち甲賀忍者の実像に迫る、戦国・安土桃山の造像 仏像彫刻・懸仏編、謎の敏満寺を再現する 中世の寺・町・城
滋賀県安土城郭調査研究所	滋賀県安土城郭調査研究所年報 2003 年度、研究紀要第 10 号、特別史跡安土城跡発掘調査報告 XI、安土城・織田信長関連文書調査報告 14 岩倉共有文書目録、発掘調査 15 年の軌跡 図説 安土城を掘る
滋賀県文化振興事業団 大津市歴史博物館	季刊湖国と文化第 108～110 号 比叡山麓の仏像、近江・大津になぜ都は営まれたのか、大津歴博だより 54～57、研究紀要 9～11、近江八景 湖国の風光・日本の情景 -、「大津 歴史と文化」- 身近な歴史発見 -
彦根市教育委員会 彦根市教育委員会市史編さん室	彦根市埋蔵文化財調査報告書第 34 集 天田遺跡、 市史編さんだより 第 9 号、新修彦根市史第 7 巻史料編近世 2、『新修彦根市史』編さんにとまなう彦根市内遺跡・遺物調査報告書
彦根城博物館	彦根城博物館だより 65～68、彦根の黄檗寺院、年報平成 15 年度、人権学習シリーズ・「老い」を考える、研究紀要 第 15 号
守山市立埋蔵文化財センター 守山市公文書館	乙貞 133～138 号 守山市誌資料古文書目録 1
草津宿街道交流館	街道文化通信 vol.8～10、草津半世紀—あゆみとくらし—、街道をゆく新選組と幕末の志士、浮世絵展 広重・三代豊国らの描く街道風景
草津市教育委員会	草津市文化財調査報告書第 54 号草津市文化財年報 X、I 草津市文化財調査報告書 55 草津川放水路関連遺跡発掘調査報告書 5、国指定史跡芦浦観音寺跡、
長浜市教育委員会	長浜市制 60 周年記念行事『伝羽柴秀勝墓』、長浜市埋蔵文化財調査資料第 55 集、神宮寺遺跡 - マンション建設に伴う発掘調査、平成 13 年度長浜市文化財保護年報、平成 14 年度 長浜市文化財保護年報、越前塚遺跡、平方遺跡、大戌亥遺跡、鴨田遺跡調査報告書、大戌亥遺跡、鴨田遺跡調査報告書 (写真図版編)、下水道関連 3 立会調査報告書、長浜市埋蔵文化財調査ニュース 第 138 号、長浜文化財ファイル 34 塚町遺跡 5
市立長浜城歴史博物館 長浜市史編さん委員会	北国街道と脇往環街道が生んだ風景と文化、近江湖北の山岳信仰 長浜市史第 8 巻年表・便覧
八日市市教育委員会 近江八幡市史編集委員会 財団法人栗東市文化体育振興事業団	八日市市文化財報告書 23 建部下野遺跡発掘調査報告書 近江八幡市の歴史第一巻街道と町なみ 1987 年度栗東町埋蔵文化財発掘調査資料集、歴史フォーラム「古代の装飾品からみた大陸文化記録集」、栗東市埋蔵文化財調査報告書「2002 年度 年報」、1987 年栗東町埋蔵文化財発掘調査 資料集、はくつ 2003 栗東市話題の発掘調査、物をつくっていた遺跡
新旭町教育委員会	新旭町文化財調査報告書第 6 集新旭町遺跡調査報告書平成 13～14 年度、新旭町文化財調査報告書第 7 集 熊野本古墳群・18 号墳・19 号墳範囲確認調査報告書、新旭町文化財調査報告書第 8 集 正伝寺南遺跡発掘調査報告書 平成 15 年度
秦荘町歴史文化資料館	秦荘町新指定文化財展

秦荘町史編集委員会	写真で見る秦荘のあゆみ
山東町柏原宿歴史館	吉村公三郎と吉村家の人々
国土交通省近畿地方整備局滋賀国道事務所	すいすい第3～5号
甲西町教育委員会	平成15年度 天然記念物平松のウツクシマツ自生地保護増殖事業報告書
高月町歴史民俗資料館	高月町歴民俗叢書第11輯 高月町旧大溝藩総門調査報告書、高月町歴民俗叢書第12輯 打下古墳
坂田郡社会教育研究会文化財部会	坂田郡文化財ニュース佐加太第19～21号
日野町教育委員会町史編さん室	下張り文書解体整理調書抜刷
日野町教育委員会	日野のホイノポリ調査報告書、日野町埋蔵文化財発掘調査報告書 第18～20集
湖北町教育委員会	延勝寺の太鼓踊り調査報告書
野洲町教育委員会	2003年野洲町文化財調査年報、平成15年度 野洲町内遺跡発掘調査概要、野洲町史資料集第4冊「大篠原のお寺と宮さん」
甲南町教育委員会	甲南町文化財調査報告書第5～7集
伊吹山文化資料館	伊吹山文化資料館年報6
伊吹町教育委員会	滋賀県無形民俗文化財調査報告春照八幡神社太鼓踊り 附奴振り
今津町	今津町のあゆみ写真集
今津町教育委員会	年表に見る今津町のあゆみ
愛東町教育委員会	青山区有文書調査報告書
能登川町立博物館	猫又工房『鳥獣画で描く宮沢賢治の世界』14『古い道具のささやき』15『乙女浜写真展』16『大橋家文書展』17『近江の霊峰伊吹山』18『涼を求めて』19『タバコの紙背負って』20『高度成長期と能登川町』21『能登川のチョウ・滋賀のチョウ』22『栗見在家物語』23『博物館の道具たち』24『能登川の縄文土器・弥生土器』25『大般若経』26『大前栄次郎遺作展』27『夏休みワイワイ塾』28『湖沼の伝説』29『原爆展』30『阿弥陀堂展』32『絶滅あるいは絶滅の恐れのある道具展』33『能登川出土の木製品』34『墨跡・古文書展』35『能登川のきのこ展』36『あなたが写っていませんか?』37『織山合戦攻防史』38『織山と古墳』39『能登川らしさの記憶』40『能登川の野鳥たち』41『能登川の渡来文化』42『仏画に見る仏像入門』43『能登川のさかな・サカナ・魚』44『土とあそぶ作品展』45『織山百日回峰行写真展』46『能登川駅の歩み展』47『郷土史家小林秀夫展』48『道具発展の三段階』49『能登川のカワト』50『能登川出土の石器』51『新収蔵品展』52『夏の王者カブト虫とその仲間たち』53『近江國滋賀県神崎』54『愛知川流域の民具』55
能登川町教育委員会	能登川町古文書調査報告書第2集、能登川町埋蔵文化財調査報告書第56集 千里遺跡(2次) 中沢遺跡(14次)、能登川町埋蔵文化財調査報告書第57集 猪子山古墳群・小川遺跡・高木遺跡
みなくち子どもの森	みなくち子どもの森 年報第3号
水のめぐみ館 アクア琵琶	ピワズ通信41～43号
滋賀県博物館協議会	しが博物館だより第16号
佐川美術館	うつろひ vol.24～27
MIHO MUSEUM	Shangri-La MIHO MUSEUM 通信 vol.15
(財)近江商人郷土館	近江商人と明治のベンチャー企業
滋賀大学経済学部附属史料館	近江商人 中井源左衛門 - 新集資料を中心に -
滋賀県立大学人間文化学部	人間文化 16号、学芸員課程報告書第7号
成安造形大学	成安造形大学学術活動報告平成15年度 Seian Reports 2003
立命館大学COE研究拠点事務局	NEWS LETTER3 文化遺産を核とした歴史都市の防災研究拠点

総本山 園城寺	季刊『三井寺』通巻第 126～129 号
真宗大谷派 春台山響忍寺	響忍 本願念仏の道場として
沙 沙 貴 神 社	沙沙貴通信 甘美
兵 主 大 社	社報八千矛第 26 号
楽浪文化財修理所	文化財修理報告書 vol.5
滋賀教区基幹運動推進委員会	近江に生きる浄土真宗と民衆
(財)滋賀総合研究所	滋賀の経済と社会 第 111・112 号
社団法人 滋賀県建設業協会	夢けんせつ vol.5・21～23
サンライズ出版	近江の松
近江歴史回廊倶楽部	『会報』通巻 19～22 号
近江佐々木氏の会事務局	にごろぶな第 42～44 号
分 部 会	高島町歴史民俗叢書第 13 輯 『集成分部家系譜』増補復刻版
個 人	丁字の巻 久徳九代記
個 人	翦風号が空を飛んだ日
京 都 府	
京都国立博物館	京都国立博物館 学叢 第 26 号
京都府立丹後郷土資料館	人と技術 - 見えてきた古代丹後 -
京都市考古資料館	平安京発掘と杉山信三博士 展示目録
財団法人京都市埋蔵文化財研究所	研究紀要第 9 号、平成 13 年度 京都市埋蔵文化財調査概要、平成 14 年度 京都市埋蔵文化財調査概要、京都市埋蔵文化財研究所調査報告第 20 冊 <sup>『</sup> 烏羽離宮跡・金剛心院跡の調査』
大山崎町歴史資料館	大山崎町歴史資料館館報第 10 号、相楽木綿 - 南山城の木綿と綿作 -、都とともに - 大山崎と洛外の街 -
園部文化博物館	園部町歴史散策マップ、博物館だより 8～11、館報 第 4 号・第 5 号、くらしの中の着物 明治・大正・昭和、園部の佛教文化、街道と古寺紀行
亀岡市文化資料館	山脇東洋 その医療の系譜
日吉町郷土資料館	戦争が遺したもの
京都文化博物館	京都文化博物館催事案内 99～103
宇治市歴史資料館	収蔵文書調査報告書 6 上林春松家文書、宇治市歴史資料館年報平成 14 年度 2002、幕末・明治 京都名所案内 旅のみやげは社寺境内図
城陽市歴史民俗資料館	オバケモノノケ、城陽市歴史民俗資料館館報第 9 号、Creators 20 世紀のファッション、古墳のできるまで
泉屋博古館	泉屋博古館名品選、金銅仏 東アジア仏教美術の精華
財団法人高麗美術館	高麗美術館館報 63～65 号、高麗美術館研究紀要 第 4 号
財団法人霊山顕彰会	維新の道 第 113 号～117 号
国宝修理装演師連盟	平成 15 年度国宝修理装演師連盟 第 9 回定期研修会報告集
財団法人 本願寺維持財団	蓮如実伝第一部近江編、蓮如実伝第二部北陸編上
知恩院浄土宗学研究所	浄土宗学研究第 30 号
同志社大学歴史資料館	同志社大学歴史資料館館報第 7 号、博物館学年報 第 36 号
京都美学美術史学会	京都美学美術史学第 3 号
鷹 陵 史 学 会	鷹陵史学 第 30 号
花園大学史学会	花園史学第 25 号
淀藩古文書研究会	淀藩町奉行日記
京都西山短期大学内西山学会	西山学会年報 第 14 号櫻井達定先生米寿記念号
京都市立芸術大学芸術資料館	年報 第 12 号、年報 第 13 号
京都造形大学芸術館	芸術館季報 R A K U vol.32～33

京都造形芸術大学歴史遺産研究センター	紀要第3号 滋賀県日野町の町史編さん事業と下張り文書剥がし活動、紀要第3号 滋賀県瀨生郡日野町から発見された下張り文書を事例として、紀要第3号 日野商人谷長右衛門家の商業ネットワークの一端、紀要第3号 下張り文書の調査と文書調査の間
大谷大学博物館 大谷大学 華頂短期大学博物館学芸員課程 龍谷大学大学史資料室 京都嵯峨芸術大学附属博物館	京の文化人とその遺産神田家の系譜と蔵書、古典籍の魅力大谷大学の名品 大谷大学博物館学課程年報 第15号 華頂博物館学研究 第11号 龍谷大学史報 vol.5 京都嵯峨芸術大学附属博物館年報創刊号、草原の国「モンゴル」の造形 - 異文化を知る
立命館大学国際平和ミュージアム	立命館大学国際平和ミュージアムだより通巻第31～34号、立命館大学国際平和ミュージアム目録 第2集
個人 大阪府 大阪歴史博物館 (財)大阪府文化財センター	拓本「先人の碑(いしづみ)」 大阪歴史博物館研究紀要2、古代都市誕生飛鳥時代の佛教と国づくり、トルコ三大文明展 ヒッタイト帝国 ビザンツ帝国 オスマン帝国 日本民家集落博物館 昔の暮らしに学ぶ、民家集落ふるさとだより 23・24、カルチュアはっとり 5「山に生きる人々宮崎県椎葉村の民家と暮らし 1」、カルチュアはっとり 6「古墳時代の池島・福万寺遺跡ー初めてのすみごち」
大阪府立弥生文化博物館	『弥生倶楽部』第26号 28号、博物館要覧平成15年度、大和王権と渡来人3.4世紀の倭人社会、弥生文化研究への熱いまなざし
大阪府立近つ飛鳥博物館	アスカディア・古墳の森 vol.20、21、古墳から奈良時代墳墓へ古代律令国家の墓制、博物館要覧、35 旬夏秀陶関西編府立大坂博物館が集めた近世のやきもの、36 今来才伎：古墳・飛鳥の渡来人、シリーズここまでわかった考古学久宝寺遺跡の最新成果
大阪府教育委員会	大阪府文化財総合調査報告書52 大阪市内所在の真宗関係史料 旭区所在史料について(2)
大阪府立美術館 歴史館 いずみさの	興福寺国宝展鎌倉復興期のみほとけ 歴史通信いずみさの 15、16、泉佐野の街道と名所を往く、新修泉佐野市史第4巻史料編古代・中世1
和泉市いずみの国歴史館	和泉国松尾寺展 - いま中世の風景が見えてきた -、和泉槇尾山の至宝展西国巡礼四番札所にぎわい
吹田市立博物館	博物館だより22、館報4 平成14年度版、だより第23号、千里丘陵の須恵器古代のハイテク工場、ことのしらべ - 琵琶法師から当道座へ
大阪狭山市教育委員会	大阪狭山市文化財報告書26 平成14年度 狭山藩陣屋跡発掘調査報告書、大阪狭山市文化財報告書30「大阪狭山市内遺跡発掘調査概要14」
泉大津市教育委員会 富田林市史編集委員会 八尾市歴史民俗資料館	おほつ研究(創刊号) 富田林市史第3巻 八尾市歴史民俗資料館 研究紀要 第15号、八尾市歴史民俗資料館館報平成14年度、大坂の陣と八尾 戦争とその復興、八尾を掘る 平成15年度の発掘調査速報
住まいのミュージアム 大阪くらしの今昔館	大阪くらしの今昔館 NEWS vol.12～14、おもろうて怪態なこと - 戯画、滑稽画の系譜一、研究紀要館報第2号
貝塚市教育委員会	貝塚市文化財年報1 平成6～14年度、貝塚市文化財年報2 平成15年度、貝塚歴史散歩 - かいづか歩こう・見よう・知ろう - 貝塚市の史跡と文化財、貝

	塚市内に残る仏教絵画 絵画に見る祈りと表現、貝塚市内の武士と町人 願泉寺ト半家の家来衆と貝塚市内の商家、貝塚市文化財調査報告第 2 集 浄土真宗関係の絵画と書跡、桐の花 原コウ子 貝塚生の美しき俳人、貝塚市文化財調査報告 第 1 集 貝塚古文書目録 1
大阪城 天守閣	徳川時代大坂城関係史料集 第 6 号大坂加番記録(3)、大坂城天守閣紀要第 32 号、大阪城の近代史、徳川時代大坂城関係史料集第 7 号 大坂定番記録(三)、秀吉の貌 変遷するイメージ
岸和田市立郷土資料館	戦乱の中の岸和田城石山合戦から大坂の陣まで、黎明の鐘、
大阪狭山市立郷土資料館	狭山池築造と須恵器窯
池田市立歴史民俗資料館	出みては百兵を避け - 古墳時代 対国外的軍事組織の編成 -
東大阪市郷土博物館	生駒山西麓の王と水
堺市博物館	書の世界山下是臣コレクション
国重要史跡・鴻池新田会所	河内の新田いまむかし、朝日社とお伊勢参り
財団法人枚方市文化財研究調査会	ひらかた文化財だより 第 57 ~ 62 号、枚方市文化財年報 25(2003 年度分)、枚方市文化財報告第 44 集 九頭神遺跡
大阪大学埋蔵文化財調査室	大阪大学埋蔵文化財調査室年報 1
大阪大学大学院研究科考古学研究室	西日本における前方後円墳消滅課程の比較研究
桃山学院大学	桃山学院大学博物館該芸員課程年報第 8 号
関西大学博物館	関西大学博物館紀要第 10 号、関西大学博物館彙報阡陵 48、関西大学博物館の名品、彙報 49、羽間コレクション
大阪商業大学商業史博物館	すいと 2 大阪商業大学商業史博物館館報、大阪商業大学商業史博物館紀要第 5 号、大阪商業大学商業史博物館資料目録第 9 集
大谷女子大学博物館	博物館だより 94、95
鑄造遺跡研究会	いもの研究 13
出土銭貨研究会	出土銭貨 第 22 号
兵庫県	
兵庫県立歴史博物館	兵庫県立歴史博物館ニュース 78・79、播磨北部の生業と武士、新世紀こども大博覧会 - 入江コレクションにみる児童文化史 400 年 -、館報 2002、兵庫県立歴史博物館紀要塵介第 15 号
兵庫県立近代美術館	平成 13 年度年報、兵庫県立近代美術館 平成 14 年度年報
芦屋市谷崎潤一郎記念館	芦屋市谷崎潤一郎記念館ニュース 39・40
小野市好古館	好古館だより 第 47 ~ 49 号、「わたしたちのまち黍田、わたしたちの調べた黍田町」播州小野藩一柳家史料 3 将軍・大名・家臣、万勝寺川流域の古絵図と現在、小野市 50 年のあゆみ写真展 人びとの暮らしとともに
神戸市立博物館	「博物館だより」・84、「館蔵品目録 美術の部 20 外国製陶磁器」、「館蔵品目録 考古・歴史の部 20 神戸市関係版本」、「平成 14 年度 神戸市立博物館年報」・19、「研究紀要 第 20 号」、「博物館だより」・85
姫路市立美術館	姫路市立美術館だより 第 82 ~ 84 号
姫路市立城郭研究室	城郭研究室年報 vol.13
赤穂市立美術工芸館田淵記念館	赤穂緞通、大嶋黄谷
播磨町郷土資料館	播磨町郷土資料館館報 平成 15 年度版、輝く播磨国記念対談記録集『風土記』を楽しむ、ものが語る 播磨町の歴史
明石市立文化博物館	明石市立文化博物館ニュー ス 36 ~ 38、発掘された明石の歴史展 ~ 太寺廃寺 ~、明石焼きと兵庫の焼き物 ~ 古窯から現代陶工までの名品展、くらしのうつりかわり展 素材と形

多可郡中町教育委員会	中町文化財報告 29 中町の遺跡1、中町文化財報告 30 中町の遺跡、中町文化財報告 31 牧野、大日井関 牧野、町西遺跡、中町文化財報告 31 牧野、大日井関 牧野、町西遺跡、中町文化財報告 32 東山野際 1.2 号墳
尼崎市教育委員会	平成 12・13 年度尼崎市内国庫補助事業 尼崎市内遺跡 復旧・復興事業に伴う発掘調査、くらしをささえた道具と技術 - 近世から近代へ、江戸のモノづくり IN あまがさき
西宮市立郷土資料館	西宮歴史大発見、西宮市文化財資料第 47 号新西宮歴史散歩、西宮市文化財資料第 48 号新西宮の文化財、収蔵資料目録第四集下大市文書(中島家)
伊丹市立博物館	解説資料第 48 号「伊丹の鉄道とバス」、解説資料第 49 号「酒の町 伊丹」
宝塚市立中央図書館	市史研究紀要「たからづか」第 21 号
福崎町立神崎郡歴史民俗資料館	福崎町の文化財、わら～わらのある暮らし～
加東郡教育委員会	埋蔵文化財年報 2002 年度(CD-ROM)
神戸大学美術史研究会	美術史論集 第 5 号
財団法人 竹中大工道具館	竹中大工道具館だより 10～12、竹中大工道具館 20 年の歩み 1984 - 2004 / 未来へつなぐ匠の技と心
日本玩具博物館	平成 15 年度文化庁委嘱事業「伝統文化こども教室」『日本の伝統玩具作り教室』報告書、日本玩具博物館館報 おもちゃと遊び・22
和歌山県	
和歌山県立博物館	博物館だより 9、研究紀要 18、紀州徳川家と豪商三井家、十代藩主 徳川治宝とその時代、平成 15 年度 和歌山市立博物館館報 19
和歌山県立紀伊風土記の丘	平成 8 年度紀伊風土記の丘年報第 24 号～平成 14 年度紀伊風土記の丘年報第 30 号、紀南の古墳文化、木製品と人々のくらし、きのくにの銅鐸、地びき網の生活 - 日高町産湯海岸 -、職人町・漆器の黒江、紀州・移動する職人たち - 鍛冶・木地・炭焼き -、紙すきの山里 - 紀州の和紙と紙の民具 -
奈良県	
奈良県立民俗博物館	奈良県立民俗博物館研究紀要 第 20 号、奈良県立民俗博物館だより vol30 No1.2、vol30No3.4、vol.31 1、民具が語る暮らしの変遷 - 資料収集 30 年の奇蹟 -
奈良県立美術館	紀要第 13 号、紀要第 18 号、年報平成 14 年度
財団法人 元興寺文化財研究所	つどう・いのる・たべる - 奈良の講と神仏 -、元興寺文化財研究・84、元興寺文化財研究・85、中近世の地方山岳信仰に関する調査研究報告書、元興寺文化財研究所 研究報告 2003 保存処理後遺物の経年調査、解体修理で下ろされた建築部材の基礎的研究、保存処理後遺物の経年調査、香川県丸亀市 中の池遺跡 第 9.10 次調査、日本における戒律伝播の研究、桜井の版木 - 談山神社・能満院 -
独立行政法人文化財研究所奈良文化財研究所飛鳥資料館	飛鳥の湯屋、古代の梵鐘
独立行政法人文化財研究所奈良県立橿原考古学研究所附属博物館	奈良文化財研究所概説 2004、奈良文化財研究所紀要 2004 大和を掘る 22:2003 年度発掘調査速報展、前方後円墳 - もう一人の主演 -、天武・持統朝 その時代と人々
御所市教育委員会	御所市文化財調査報告書 第 25 集 巨勢山古墳群、
新庄町歴史民俗資料館	新庄町歴史民俗資料館年報・紀要かづらき 2、3、文武両道の家 新庄藩家老足立家の人々
吉野歴史資料館	増補吉野町史
吉野町教育委員会	上田家文書調査報告書
葛城市歴史博物館	葛城の弥生時代



- 西吉野村教育委員会  
大和文華館  
奈良大学文化財学部  
岡山県  
岡山県立博物館  
年報 平成9年～平成12年度、岡山県立博物館だより61号、動乱と変革の中で岡山の幕末維新、他界への招待 お化けはきつという あの世はきつとある、岡山県立博物館研究報告 第23・24合併号、岡山県立博物館だより第62号
- 岡山県立美術館  
岡山市立オリエント美術館  
広島県  
広島県立歴史博物館  
美術館ニュース65～68号  
岡山市立オリエント美術館 研究紀要 17
- 広島県立歴史民俗資料館  
日本はきもの博物館・日本郷土玩具博物館  
みよし風土記の丘ミュージアム  
広島県  
島根県立八雲立つ風土記の丘  
島根県立博物館  
気高町教育委員会  
広島県立歴史博物館ニュース第59～62号、津々浦々をめぐる中世瀬戸内の流通と交流  
年報第24号、研究紀要第5集  
日本はきもの博物館・日本郷土玩具博物館年報 10  
歴風 第38号～39号
- 山口県  
周南市美術博物館  
下関市立考古博物館  
山口県立美術館  
香川県  
香川県歴史博物館  
八雲立つ風土記の丘 177・178、  
島根県立博物館年報 平成15年度  
気高町文化財報告書第30集 上原遺跡群発掘調査報告書 古代因幡国気多郡衛推定地
- 香川県歴史博物館 NEWS vol.20～22、香川県立歴史博物館年報第5号、部門展示解説シート 87～103、金刀比羅宮と桜 桜樹木地蒔絵、資料調査概報 平成13年度平成14年度、松平家歴史資料目録「絵画」、収蔵資料目録 平成14年度(2)
- 香川県歴史博物館友の会博物図譜刊行会  
高松市歴史資料館  
高松松平家所蔵 衆鱗図 第四帖  
高松市歴史資料館年報 平成14・15年度9、後藤漆谷の書籍とその周辺、近代の教育がみえる 印刷メディアあれこれ
- 愛媛県  
愛媛県立歴史文化博物館  
土の中からのメッセージ 松山自動車道と遺跡の調査、土の中からのメッセージ展解説シート ～ 、歴博だより38～40、村上節太郎がとらえた昭和愛媛、平成15年度愛媛県歴史文化博物館年報、愛媛県歴史文化博物館研究紀要第9号
- 松山市教育委員会埋蔵文化財センター  
松山市文化財調査報告書第51集 辻町遺跡 - 2次調査地、松山市文化財調査報告書第57集 小野川流域の遺跡 本文編、松山市文化財調査報告書第57集 小野川流域の遺跡 図版編、松山市文化財調査報告書第96集 北久米遺跡2次調査地 南久米町遺跡4次調査地、松山市文化財調査報告書第97集 東山古墳群2、松山市文化財調査報告書第98集 北久米遺跡、松山市文化財調査報告書第99集 桑原遺跡5次調査地、松山市文化財調査報告書第101集 来住、久米地区の遺跡5、松山市埋蔵文化財調査年報

15 平成 14 年度

高 知 県

高知県立歴史民俗資料館

研究紀要第 13 号、年報平成 15 年度、資料館だより・岡豊風日第 52～53 号、  
土佐国分寺 四国八十八ヶ所霊場

福 岡 県

福岡市埋蔵文化財センター

福岡市埋蔵文化財センター年報第 22 号、福岡市埋蔵文化財センター年報第  
23 号

北九州市立自然史・歴史博物館

北九州市立自然史・歴史博物館研究報告 B 類(歴史)第 号

福 岡 市 博 物 館

平成 12 年度収集収蔵品目録 18、福岡市博物館年報 11、福岡市博物館研究  
紀要第 13 号

九 州 歴 史 資 料 館

「福岡地方史研究」第 42 号 蜜房を割くー蜂蜜考(福岡県の場合)、地方市ふ  
くおか通巻 第 121 号 vol.37No.4、九歴だより No.20、九州歴史資料館 26

大 分 県

大分県立歴史博物館

おおいた歴博 16、17、壁画再建 富貴寺大堂壁画の再現、報告書第 8 集豊後  
國安岐郷の調査本編、報告書第 9 集 豊後國安岐郷の調査 資料編補遺、南  
無阿弥陀仏 - 浄土への道 -

大分市歴史資料館

資料館ニュース 63、67、68、豊後府内南蛮の彩り南蛮の貿易陶磁

佐 賀 県

佐賀県立佐賀城本丸歴史館

佐賀県立佐賀城本丸歴史館展示案内

熊 本 県

八代市立博物館未来の森ミュージアム

松井文庫所蔵古文書調査報告書 8

## (2) 資料の保管

### ( ) 収蔵環境管理

博物館施設、設備の良好な維持管理を図ることにより、展示・収蔵している博物館資料を保存し、後世に伝えていく博物館の基本的な役割を果たすための業務を実施した。

収蔵環境管理にかかる定期管理として次のような項目を実施した。

日常管理：展示室、機械室等の巡回点検、監視記録、報告。館内清掃(委託)、中島家管理(委託)

月次管理：自記式温湿度計の記録紙交換。収蔵庫、展示室ケース内を含む館内巡回監視

季節管理：空調機の夏冬設定切り替え(春秋) 中央監視盤スケジュール設定変更(年頭)

資料受け入れや収蔵にかかる管理：掃除と点検を行い、必要に応じて燻蒸等の処置を行う

### ( ) 生物被害対策

館設備へのメンテナンスや博物館資料にたいするくん蒸を行うことにより、収蔵品や展示物を適切な環境下におき、安全に保管していくことができた。

館内生息昆虫モニタリング調査	2回	6月11日～25日・10月7日～21日
くん蒸庫くん蒸	5回	5月12日～14日・7月15日～17日・ 10月7日～9日・11月16日～19日・ 12月23日～26日

## (3) 資料の活用

### 資料貸出

資料名	員数	年月	貸出目的	貸出先
興敬寺文書 6月13日付け下間正秀書状	1通	H16.6.8	親子で楽しむ考古学4「影の戦士たち - 近江と忍者 - 」への出陳	滋賀県立安土城考古博物館
興敬寺文書 6月29日付け下間正秀書状	1通			
近江温故録 第一・第二之巻(里内文庫340-10)	1巻			
鈎里陣図(里内文庫)	1鋪			
木本義一撮影写真パネル	一括	H16.8.22 ～10.20	「近江こころのふるさと～古社寺めぐり」にかかる東京駅観光展で使用	近江まちあそび実行委員会
下鈎遺跡出土小銅鐸(レプリカ)	1点	H16.9.8	「古代建物のまつり - 階にみられる人々の祈り - 」展への出陳	静岡市立登呂博物館
マネキン	4体	H16.9.24	「回峰行と聖地葛川」展の演示具として使用	大津市歴史博物館
足踏み脱穀機	1台	H16.10.12	5年生体験学習にて使用	栗東市立治田西小学校
写真パネル、解説等	一式	H16.10.26	手原駅2階市民ギャラリーに展示	栗東市商工会
旧東海道目川界隈ほか 写真パネル、解説等	一式	H16.10.21 ～10.26	治田西地域振興協議会のふれあいまつりに展示	治田西学区地域振興協議会
平和のいしずえパネル	21枚	H16.11.24	葉山東小学校融合事業・戦争体験談で使用	栗東市葉山東公民館
曾我蕭白筆「松竹梅図・楼閣山水図」	8面	H16.12	「高田敬輔と小泉斐～近江商人が美術史に果たしたある役割～」への出陳	滋賀県立近代美術館

岡遺跡 復元模型	1点	H17.1	「近江の国府と郡衙一発掘された古代の役所ー」展への出陳	大津市歴史博物館
テレビ	1点	H17.2	「昭和期の暮らし(生活)」草津市観光物産館脇本陣魅力アップ事業への出陳	草津市観光協会
練炭火鉢	1点			
ソロバン	1点			
炭入れ籠	1点			
交換式電話	1点			
八エチョウ	1点			
手押しポンプ	1点			
水槽	1点			
チャブダイ	1点			
寂室元光筆「遺誠」	1点	H17.2	企画展「古い」への出陳	福島県立博物館
寂室元光筆「遺偈」	1点			
米作り関係写真パネル	一括	H17.2	葉山小学校「昔の暮らし」学習会の講師教材として使用	個人
千人針	1点	H17.3	戦争を語る会に出品	個人
慰問袋	1点			
奉公袋	1点			
軍隊手牒	2冊	H17.3	法要にあわせて使用	個人

特別利用(閲覧・撮影・原版使用等)

資料名	年月	利用目的	利用区分	貸出先
永正寺文書	H16.4	淀藩藩政史料の研究のため	熟覧・撮影	淀藩古文書研究会
館内館及び展示風景等 写真	H16.4	『住宅情報京都・滋賀版』(リクルート)6月号に掲載	原版使用	(株)トライアウト
大宝神社社殿・大宝神社相撲祭 写真	H16.5	滋賀県教育会の広報に掲載	原版使用	滋賀県教育会栗東支部
馬郎婦観音像(永源寺所蔵)・銅造阿弥陀如来坐像(回向院所蔵) 写真	H16.7	『Living Japanese Buddhist Arts』University of Hawaii Press 刊へ掲載	原版使用	個人
方便法身尊像(正覚寺所蔵) 写真	H16.7	刊行物掲載	原版使用	正覚寺
地機および機織関連用具	H16.7	近江の地機資料調査	調査	滋賀県立琵琶湖博物館
栗東歴史民俗博物館の紹介	H16.7	事業パンフレットの作成	取材	近畿農政局野洲川沿岸農地防災事業所
木造不動明王立像(兵主神社所蔵) 写真	H16.8	「野洲の歴史と文化」展示図録掲載	原版使用	野洲町立歴史民俗資料館
琵琶湖近傍大絵図・膳所領土砂留川浚絵図(館蔵里内文庫) 写真	H16.8	南郷洗堰完成100周年企画展に使用	原版使用	水のみぐみ館 アクア琵琶
軍荼利明王立像・金勝寺寺領傍示絵図 写真	H16.8	「京都・滋賀かくれ里に行く」に掲載	原版使用	株式会社淡交社

新開4号墳出土船形埴輪・絹本着色 木内石亭像 写真	H16.9	守山市誌「考古編」に掲載	原板使用	守山市公文書館市誌編 さん室
和田古墳群出土玉類写真	H16.10	「石と人 - 守山の石の道具展 - 」印刷物に掲載	原板使用	守山市立埋蔵文化財セ ンター
地藏菩薩立像(奥津嶋神社所蔵)・ 僧形神坐像(金勝寺所蔵)	H16.11	調査研究のため	撮影	個人
イトクリ・イトノベグルマ・ツム一 括・クダ一括	H16.11	綾区史に掲載	撮影	綾自治会
近江国絵図(館蔵里内文庫)	H16.11	(財)世界人権問題研究セン ター編『散所・声聞師・舞々 の研究』掲載	撮影	株式会社 思文閣出版
「林葉師堂のオコナイ」ビデオテ ープ・スライドフィルム	H16.12	「おうみ発610」の12月14 日放送の放映資料	原板使用	NHK 天津放送局
木造獅子頭・木造天狗面(伊夫岐神 社所蔵) 写真	H16.12	「湖北の山岳信仰ー湖北の神 と仏ー」展示図録に掲載	原板使用	市立長浜城歴史博物館
永源寺文書 (永源寺所蔵)	H16.12	愛知県史編さんのための資料 調査	熟覧	愛知県史編さん室
日光例幣使行列図 写真	H17.1	「とちぎ街道ストーリー」例 幣使街道への掲載	原板使用	下野新聞社広告局
鋳物職就業之図・太田鋳造所古写真	H17.1	『読売新聞しが県民情報』平 成17年1月11日号に掲載	原板使用	読売新聞しが県民情報
金勝寺制札(長享元年) 写真	H17.1	『秦荘の歴史』第1巻に掲載	原板使用	秦荘町教育委員会
昭和28~29年ごろ撮影下鉤甲婦人 会料理講習会の風景 写真	H17.1	『保存版 湖南の今昔』のパ ンフレット掲載用写真として 使用	撮影	(株)郷土出版社
馬郎婦観音像(永源寺所蔵) 写真	H17.2	真鍋俊照先生記念論文集『仏 教美術の課題と展開』に掲載	原板使用	個人
近江ノ寺子屋私塾史料(館蔵里内 文庫)	H17.2	修士論文作成	熟覧・撮 影	個人
昭和31年手原駅前通勤通学風景 写真	H17.2	『保存版 湖南の今昔』のチ ランに使用	原板使用	(株)郷土出版社
一ノ井中ノ井今井筋絵図(元禄 11年)大橋村絵図(文化10年) 写真	H17.2	国立民族学博物館での研究発 表にて使用	原板使用	個人
大宝神社文書	H17.3	修士論文作成のため	熟覧	個人
大津晩興図屏風ほか 写真	H17.2	中学生向け資料集「12歳から 学ぶ滋賀県の歴史」への掲載	転載	滋賀県中学校教育研究 会社会科部会
『栗東歴史民俗博物館展示案内』掲 載図版	H17.3	『秦荘の歴史』第1巻に転載	転載	秦荘町教育委員会
栗東町史収集写真・省営バス亀草線 (館蔵里内文庫)	H17.3	『保存版 湖南の今昔』掲載 の下調べ	熟覧・撮 影	(株)郷土出版社
栗東歴史民俗博物館ホームページ 表紙	H17.3	月刊パソコン雑誌「NEW教育と コンピューター」への掲載	転載	学習研究社
「目川田楽菜飯」ほか 写真	H17.4	読売新聞しが県民情報に掲載	撮影・原 板使用	読売新聞しが県民情報

#### (4) 調査研究

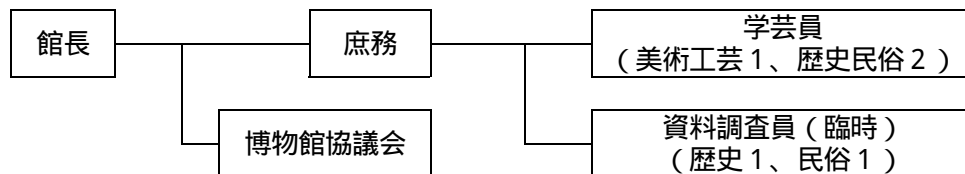
収集した歴史資料、平和関連資料など博物館資料の調査、整理、及び展覧会にかかる資料調査を実施した。蓄積された各種博物館資料の再整理を図り、館蔵資料の利活用の便を高めるとともに、企画展や小地域展開催に向けての調査を進めることができ、地域資料の掘り起こし、受託・受贈資料の増加につなげることができた。博物館資料の調査、研究、整理を行うには、高度な専門的知識と技術が必要であり、優秀な人材の継続した確保が必須となっている。

各展覧会にともなう調査研究は、図録、パンフレットのほか、博物館だよりにおける資料紹介などの成果に結びついた。ほかに『栗東歴史民俗博物館紀要』第11号(平成17年3月発行)では、平成12年度から実施してきた里内文庫資料調査事業、また本年度テーマ展「村の掟」「すこし昔の暮らし」「平和のいしずえ2004」などの成果を踏まえた論考などを収録し、調査研究の成果を報告した。

また、平成12年度から継続して実施してきた里内文庫資料調査事業については、本年度に目録を刊行した。

## 5 組織と管理運営

### (1) 組織



### (2) 職員

名誉館長	宇野 茂樹
館長	佐々木 進
事務職員	奥村 恵理子
学芸員	松岡 久美子
学芸員	大西 稔子
学芸員	磯部 宏子
資料調査員(臨時)	山本 順也
資料調査員(臨時)	菅原 千華
臨時職員(受付・警備)	3人

### (3) 職員の活動

佐々木 進

[職務分掌] 総括、市民学芸員に関すること

[館外活動]

京都女子大学非常勤講師(博物館実習)

京都大学非常勤講師(博物館学)

滋賀県美術工芸品実態調査 調査員

平成16年12月13日～平成17年3月31日

愛知川町史執筆委員

平成16年4月1日～平成17年3月31日

奥村理恵子

[職務分掌] 庶務

松岡久美子

[職務分掌] 学芸(美術工芸) ホームページ管理運営

[執筆]

特別陳列「安楽寺の文化財」リーフレット

平成16年5月

企画展「近江の神道美術」図録

平成16年10月

テーマ展「高野の歴史と文化」パンフレット 分担執筆

平成17年2月

「高野地区の文化財」(『栗東歴史民俗博物館紀要』第11号)

平成17年3月

栗東歴史民俗博物館だより vol.26 分担執筆 平成17年3月

歴史民俗博物館 162 特別陳列「安楽寺の文化財」(『広報りっとう』vol.785)

平成16年6月

歴史民俗博物館 164 企画展「近江の神道美術」(『広報りっとう』vol.789)

平成16年10月

特集「栗東歴史民俗博物館だより」 分担執筆 (『広報りっとう』vol.790) 平成 16 年 11 月  
「椿井権之輔周辺による近世伽藍絵図について」(栗東市文化体育振興事業団編『栗東・湖南の山寺を  
さぐる～忘れられた霊場の復元を通して』) 平成 17 年 3 月

[ 館外活動 ]

京都光華女子大学非常勤講師

滋賀県美術工芸品実態調査 調査員 平成 16 年 12 月 13 日～平成 17 年 3 月 31 日

愛知川町史執筆委員 平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日

滋賀県博物館協議会広報委員

指定文化財(美術工芸品)企画・展示セミナー(文化庁)受講

養成講座「栗東ふるさと観光塾」講師 平成 16 年 6 月 22 日

「金勝の歴史を学ぶ」勉強会 講師(金勝学区地域振興協議会) 平成 16 年 12 月 11 日

「室町將軍足利義尚の足跡を訪ねる」講師(栗東市観光協会) 平成 17 年 3 月 20 日

大西稔子

[ 職務分掌 ] 学芸(歴史民俗)

[ 執筆 ]

テーマ展「平和のいしずえ 2004」パンフレット 平成 16 年 7 月

テーマ展「高野の歴史と文化」パンフレット 分担執筆 平成 17 年 2 月

平成 15 年度年報 平成 17 年 3 月

「芦原国民学校の学童集団疎開生活について - 滋賀県下における学童集団疎開の一事例 - 」(『栗東歴史民俗博物館紀要』第 11 号) 平成 17 年 3 月

栗東歴史民俗博物館だより vol.26 分担執筆 平成 17 年 3 月

歴史民俗博物館 161 テーマ展「御園の歴史と文化」(『広報りっとう』vol.783) 平成 16 年 4 月

歴史民俗博物館 163 テーマ展「平和のいしずえ 2004」(『広報りっとう』vol.787) 平成 16 年 8 月

歴史民俗博物館 166 小地域展「高野の歴史と文化」(『広報りっとう』vol.793) 平成 17 年 2 月

特集「栗東歴史民俗博物館だより」 分担執筆 (『広報りっとう』vol.790) 平成 16 年 11 月

[ 館外活動 ]

「春日神社の石取祭総合調査」調査員(桑名市教育委員会)

磯部宏子

[ 職務分掌 ] 学芸(民俗) 博物館教室「昔の暮らし」の開催

[ 執筆 ]

「竹中鍛冶屋調査報告について」(『栗東歴史民俗博物館紀要』第 11 号) 平成 17 年 3 月

[ 館外活動 ]

木内石亭関係資料調査員(草津市教育委員会) 平成 16 年 7 月 6 日～平成 17 年 3 月 31 日

山本順也

[ 職務分掌 ] 資料調査(歴史資料の調査整理) 博物館教室「昔の暮らし」の実施

[ 執筆 ]

テーマ展「村の掟 - 人びとの自治と暮らし - 」パンフレット 平成 16 年 9 月

テーマ展「高野の歴史と文化」パンフレット 分担執筆 平成 17 年 2 月

「中世末期の掟書と地域社会」(『栗東歴史民俗博物館紀要』第 11 号) 平成 17 年 3 月



菅原千華

[ 職務分掌 ] 資料調査 ( 民俗資料の調査整理 ) 博物館教室「昔の暮らし」の実施

[ 執筆 ]

テーマ展「高野の歴史と文化」パンフレット 分担執筆

平成 17 年 2 月

「カマドの近代化 - 「ドヘツツイ」から「三和かまど」へ - 」(『栗東歴史民俗博物館紀要』第 11 号)

平成 17 年 3 月

歴史民俗博物館 165 テーマ展「すこし昔の暮らし」(『広報りっとう』vol.791)

平成 16 年 12 月

#### ( 4 ) 博物館協議会

##### ( ) 委員

会長

山本 喜三雄 ( 栗東市文化協会副会長 )

副会長

澤 絢子 ( 栗東市社会教育委員 )

森谷 尅久 ( 武庫川女子大学教授 )

石丸 正運 ( 砺波市美術館館長、彦根城博物館館長 )

芳井 敬郎 ( 花園大学教授 )

大橋 信弥 ( 滋賀県立安土城考古博物館次長兼学芸課長 )

西口 順子 ( 相愛大学教授 )

山内 君代 ( 画家 )

松本 専成 ( 栗東市文化財審議会委員 )

新道 信彦 ( 栗東西中学校長 )

##### ( ) 協議事項

第 29 回 平成 16 年 10 月 27 日 ( 水 ) 午前 10 時から

協議事項 ( 1 ) 会長、副会長の選任について

( 2 ) 平成 16 年度博物館事業 ( 上半期 ) 報告について

( 3 ) 平成 16 年度博物館事業 ( 下半期 ) について

( 4 ) 平成 17 年度博物館事業について

第 30 回 平成 17 年 2 月 24 日 ( 木 ) 午後 2 時から

協議事項 ( 1 ) 平成 16 年度博物館事業 ( 下半期 ) 報告について

( 2 ) 平成 17 年度博物館事業について

## ( 5 ) 決算

( 単位 : 千円 )

歳入		1,321
博物館入館料及び施設使用料		454
博物館図録等頒布代		867
歳出		46,955
人件費		166
資料調査事業		5,729
賃金	資料調査員等賃金	4,273
需用費		
	消耗品費	281
	印刷製本費	1,175
博物館資料製作等事業		798
委託料	資料修復委託等	798
企画展等開催事業		5,873
報償費	資料提供謝礼等	303
需用費		
	消耗品費	287
	印刷製本費	2,345
役務費		
	通信運搬費	2,034
	広告料	159
	火災保険料等	179
委託料		
	展示造作委託	566
博物館管理運営経費		34,389
協議会委員報酬		60
賃金	受付臨時職員賃金	2,029
旅費		281
需用費		
	消耗品費	1,177
	食料費	2
	印刷製本費	291
	光熱水費	14,241
	修繕費	1,713
役務費	通信運搬費	363
委託料		
	清掃、警備、空調機等保守点検委託	13,615
使用料及び貸借料		469
工事請負費		
備品購入費	図書等	67
負担金、補助及び交付金		81

## (6) 入館者数

### ・前年度までの推移

年度	一般	高大生	小中生	合計	有料入館者	研修室等	旧中島家	人数/日	開館日数
2年度	7,480	195	2,110	9,785	1,746	584		63.95	153
3年度	12,346	472	4,683	17,501	2,634	3,620		58.73	298
4年度	12,620	718	5,420	18,758	3,845	3,422		66.05	284
5年度	13,266	870	5,166	19,302	3,984	5,435		67.02	288
6年度	12,404	635	4,489	17,528	3,481	6,990	11,902	60.86	288
7年度	13,248	902	4,454	18,604	3,354	6,247	9,168	63.71	292
8年度	11,559	468	3,168	15,195	3,738	7,063	7,547	53.5	284
9年度	13,052	432	3,658	17,142	3,400	3,702	7,949	59.11	290
10年度	11,595	332	3,597	15,524	2,339	6,877	7,676	54.86	283
11年度	11,976	359	3,673	16,008	3,117	6,090	8,129	56.36	284
12年度	12,082	417	3,651	16,150	3,033	5,876	8,643	56.27	287
13年度	9,029	442	3,825	13,296	2,403	467	8,979	47.15	282
14年度	8,814	390	2,102	11,306	2,299	2,370	6,614	38.99	290
15年度	8,094	343	3,078	11,515	2,780	5,393	7,201	43.13	267

### ・平成16年度の月別入館者数

月	入館者			合計	有料入館者	施設使用	旧中島家	人数/日	開館日数
	一般	高大生	小中生						
16 / 4	476	3	66	545	148	200	339	25.95	21
5	459	10	79	548	152	38	342	24.91	22
6	652	14	100	766	231	122	333	34.82	22
7	418	5	64	487	108	73	201	20.29	24
8	604	76	113	793	184	191	354	30.50	26
9	329	3	503	835	132	461	793	39.76	21
10	1,034	15	526	1,575	285	935	500	68.48	23
11	723	48	144	915	334	142	580	50.83	18
12	451	3	155	609	60	250	341	32.05	19
17 / 1	573	3	849	1,425	145	625	1,220	61.96	23
2	639	6	505	1,150	104	752	711	54.76	21
3	790	2	181	973	214	583	513	42.30	23
合計	7,148	188	3,285	10,621	2,097	4,372	6,227	40.38	263

## 年報 平成16年度

編集 栗東歴史民俗博物館

〒520-3016 滋賀県栗東市小野 223-8

電話 077-554-2733 FAX077-554-2755

<http://www2.city.ritto.shiga.jp/hakubutsukan/>